

令和3年度主要施策成果報告書

新 城 市

令和3年度新城市主要施策の成果を次のとおり報告します。

令和4年8月30日

新城市長 下江洋行

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 1款 議会費 1項 議会費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(1・1・1) 議会費	市議会議員改選に伴う事業 令和3年10月31日の市長・市議会議員一般選挙に伴い生じた、事務経費。	市議会	<p>名札修正等の事務的な作業に加え、議会日より臨時号を発行する等、改選後の状況を市民に周知することができた。</p> <p>議会しんしろ発行 臨時号（令和3年12月） 97,405 議会中継放送 市長所信表明（2時間未満） 121,550 議長名刺 1箱（100枚） 1,350 名札シール等 12,419 議員章 18個 57,222 議長室用議長写真 18,700</p>	円 308,646	円 0	円 0	円 0	円 0	円 308,646

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・1) 一般管理費	<p>ニューキャッスル会議共同声明実現事業</p> <p>成果実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニューキャッスル・アライアンス加盟都市との共同プロジェクト数 <p>R3目標値：5件 (R2目標値5件) R3実績値：6件 (R2実績値4件)</p>	市内全域	<p>ニューキャッスルアライアンス会議2018で採択された共同声明を実現させるため、「文化」「観光」「経済」「教育」の4分野に関するプロジェクトを実施し、世界で活躍できる人材の育成や他国との交流の促進、世界とつながる魅力的なまちづくりの推進を図った。</p> <p>また、ニューキャッスル・アライアンスの知名度向上を図るため、世界のニューキャッスルの情報を広報ほかに毎月掲載したほか、市政番組いいじゃん新城で2回紹介した。</p> <p>【文化】写真交流 老人クラブ</p> <p>①写真交流「ニューキャッスルの日常展」開催 新城市を含む9都市から147人の写真家が参加。市役所情報カフェ、図書館、つくで交流館とユーチューブで展示した。(8月3日～10月22日)</p> <p>②老人クラブと英国ニューカッスル高齢者議会との交流 同世代の活動についてオンラインで情報交換を実施。(7月31日、参加者38人)</p> <p>【観光】</p> <p>③NC観光アプリ「コネクスル」の開発 若者の視点で各都市の観光地を紹介。3ヶ国の担当がオンライン会議で更新内容を検討。(通算9都市82投稿)</p> <p>【経済】</p> <p>④イギリス人大学生がOSGでの就労体験報告書発表 2019年から2020年の体験報告書がまとめられ、市HP、市広報及び英国ノーサンブリア大学のHP等で発表した。</p> <p>【教育】</p> <p>⑤オンライン英語レッスン 新城中学校の1年生と3年生がイギリスとオンラインで繋がり英語のレッスンを実施。(9月21日、10月13日、12月9日、54名参加)</p> <p>⑥中学校ビデオ交流 新城中、八名中、スロバキア、ドイツの学生が英語で動画を作成しメッセージ交換を実施。(120人参加)</p>	円 589,405	円 0	円 0	円 0	円 589,405 (国際交流基金)	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円		
(2・1・1) 一般管理費	多文化共生事業 成果実績 ・ポルトガル語相談や心理相談の相談件数 R3目標値：100件 (R2目標値：100件) R3実績値：1,495件 (R2実績値：159件)	市内全域	令和3年度からブラジル市民を会計年度職員として迎え、市役所総合案内に外国語総合窓口を開設し、外国人市民の行政手続の円滑化を図った。 また、行政文書の翻訳のほか、小中学校、こども園、保健センターなどで通訳を実施し、外国人市民と日本人市民が共に安心して暮らせる多文化共生社会の推進を図った。 主なもの 【外国語相談窓口開設】 開設時間：月～金 9:00～16:00 対面：ポルトガル語、スペイン語 A I 翻訳機：11言語以上に対応 ・窓口相談件数：1,465件 ・文書翻訳件数：243件（ポルトガル語） ・通訳派遣：35件（ポルトガル語） ・相談者国籍数：9ヶ国 【ポルトガル語心理相談】 開設日：毎月第3月曜日（予約制） ・心理相談件数：30件	2,842,261	1,370,000	0	0	1,472,261 (国際交流基金)	0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・1) 一般管理費	高等教育機関運営支援事業 成果実績（成果指標） ・運営協議会の開催 R3目標値：1回 （R2 1回） R3実績値：0回 （R2 0回） （平成26年度設置）	川路地区 及び八束 穂地区	愛知新城大谷大学廃止後の土地の有効活用及び若者の定住促進と地域活力を創出する目的として、学校法人穂の香学園が運営する穂の香看護専門学校が平成26年4月に開学した。 新城市・穂の香看護専門学校・地域住民及び各種団体との連携及び専門学校が実施する学校運営事業の支援体制の整備を図るため、穂の香看護専門学校運営協議会（委員16名）を組織し、地域との交流及び学生募集の支援、学校環境の整備や相互理解を促進するための情報提供などを行ってきたが、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の流行等の社会情勢を鑑み運営協議会の開催は見送った。	円 296,709	円 0	円 0	円 0	円 0	円 296,709

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・1) 一般管理費	市政報告・懇談会事業 成果目標（成果指標） 地域意見交換会参加者 令和3年度は、市長選挙の年のため、すべての地区で開催しなかった。 (参考) R2目標値 500人 (R1 500人) R2実績値 0人 (R1 303人)	市内 10箇所	「地域自治区制度」のスタートに伴い、平成26年度から地域自治区を単位に市内10箇所で「地域意見交換会」を開催している。 令和3年度は、市長選挙の年のため、意見交換会は開催せず、令和2年度以前のご意見等に対する進捗状況を市ホームページで公開した。	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・1) 一般管理費	男女共同参画プラン推進事業 成果実績 ・女性の審議会への登用率 R3目標値：40.0% (R2目標値：40.0%) R3実績値：24.02% (R2実績値：25.60%)	市内全域	<p>新城市男女共同参画審議会を開催し、令和2年度から令和13年度を計画期間とする新城市パートナープラン（第2次新城市男女共同参画プラン）の令和2年度実績に関する評価及び令和3年度の実施状況の評価について調査審議を行った。 また、新城市男女共同参画フォーラム実行委員会と連携し、男女共同参画を取り巻く課題の啓発事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新城市男女共同参画審議会 全4回開催 ・新城市パートナーシップ宣誓制度の制定（令和4年4月1日施行） ・新城市男女共同参画フォーラム開催 <ul style="list-style-type: none"> ①LGBTQ+出張事業（8月7日、51人参加） ②SDGs～私たちにできること（2月26日、26人参加） ・女性人材育成セミナー（名古屋市、年8回、1名参加） ・女性悩みごと相談 年24回 38件 ・女性弁護士相談 年3回 10件 	円 701,758	円 0	円 0	円 0	円 0	円 701,758

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・2) 電子計算費	システム管理事業 (システム管理事業) 成果実績 (障害によるシステム停止) R3目標値 0回 (R2 0回) R3実績値 0回 (R2 0回)	字東入船	基幹系・内部系電算システム機器等の更新を含め、適正な保守管理を行い、各種事務が停滞しないように努めた。 今後とも業者との定期的な打ち合わせ等を実施し、安定したシステム稼働を保証できるよう、保守管理に努める。	円 52,105,689	円 0	円 0	円 0	円 0	円 52,105,689
(2・1・2) 電子計算費	庁内LAN管理事業 (庁内LAN管理事業) 成果実績 (障害によるシステム停止) R3目標値 0回 (R2 0回) R3実績値 0回 (R2 0回)	字東入船	情報系電算システム機器等の保守管理・セキュリティ対策を行い、庁内LANの安定的な稼働を図った。情報セキュリティ強化対策を実施し、庁内セキュリティの向上を図った。	円 152,040,973	円 0	円 0	円 0	円 0	円 152,040,973

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・3) 広報広聴費	市政モニター事業 成果実績（成果指標） アンケート回答率 R3目標値 95%（R2目標値95%） R3実績値 92%（R2実績値97%） アンケート結果の公表 R3目標値 4回（R2目標値4回） R3実績値 4回（R2実績値4回）	市内全域	令和2年度に登録した100人の市政モニター（任期2年 4名が市外転出のため96名にアンケート実施）に、年4回のアンケート調査を行い、市政に対する市民の意見や提案等を聴取した。モニターのうち、39人にはインターネットによるアンケートの送付・回答を行うことで郵送料の経費節減を図った。 実施月：7月、9月、12月、2月	円 256,225	円 0	円 0	円 0	円 0	円 256,225

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・3) 広報広聴費	広報活動事業 成果実績(成果指標) 市政モニターの紙面満足度 毎月読んでいる人の割合 R3目標値 64.0% (R2目標値64.0%) R3実績値 45.6% (R2実績値54.2%) 「ほのか」を読んでの印象 読みやすい 31% まあまあ読みやすい 66.7% 市民編集委員の特集の回数 R3目標値 4回 (R2目標値4回) R3実績値 2回 (R2実績値3回)	市内全域	広報しんしろ「ほのか」を、より市民に親しまれる広報紙とするため、平成19年度から市民編集委員との協働により広報紙の企画・編集を実施している。 令和3年度は、4人の市民委員が広報紙の特集・連載記事などに携わり、市民目線の広報記事を作成した。(特集 2回) 特集は、12月号で「城から探る 新城の歴史」、3月号で「心の通う市政の実現を」特集した。	円 7,332,759	円 0	円 0	円 0	円 1,850,000 (広報広告収入)	円 5,482,759

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・3) 広報広聴費	市政番組編成事業 成果実績（成果指標） ケーブルテレビ市政番組満足度（市政モニター満足度） R3目標値85.0%（R2目標値85%） R3実績値98.3%（R2実績値89.1%）	市内全域	市政番組「いいじゃん新城」は、1日6回放送。 （毎週水曜日午後6時30分の放送分から入れ替え） 絶えず市民に愛される番組編成に努め、常に新しい情報と身近でホットな話題の提供をしている。 番組の企画・編成は、市職員（部内推薦）の市政番組編成委員8人と3人の市民委員（市民ナビゲーター）で構成する、市政番組編成委員会において協議し、豊橋ケーブルネットワーク株式会社が番組制作と放映を行っている。 新型コロナウイルス感染症の感染対策のため、各地区・学校におけるイベントが中止になることもあったが、時期に応じた行政からのお知らせ（コロナワクチン3回目接種、市長選挙に伴う公開政策討論会など）を紹介した。 また、ドローンを使用し、上空からの映像も放送した。 年間放送本数：52本	円 22,000,009	円 0	円 0	円 0	円 0	円 22,000,009

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・4) 財政管理費	<ul style="list-style-type: none"> ・ザイセイの話発行事業 ・財政管理一般事務経費 (財政状況の公表) <p>「ザイセイの話」は、H30まで冊子として発行し、市内全世帯へ配布していた。</p> <p>H30.12に実施した市政モニターアンケートの結果により冊子を印刷し各戸配布することをやめ、R1からは電子版の冊子とし、印刷は必要最低限を庁内で印刷して対応することとした。</p>		<p>市の財政に関する情報を市民に提供（共有）するため、主な事業や財政状況、決算状況を広報紙に掲載するとともに、予算（案）、補正予算及び各種財政指標、電子版冊子「ザイセイの話」等を市ホームページに掲載している。</p> <p>【広報紙】 [掲載号]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3予算、主な事業 [5月号] ・財政状況（3月31日現在） [7月号] ・財政状況（9月30日現在） [12月号] ・R2決算状況 [12月号] <p>【市ホームページ】 [公表時期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補正予算概要 [補正毎] ・決算カード [8月] ・R4予算要求状況 [12月] ・R4当初予算（案）等 [2月] ・R4予算大綱説明 [2月] ・公会計財務書類 [3月] <p>【ザイセイの話】 [公表時期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子版 [10月] ・市債残高に対する地方交付税措置見込額、新城市の家計簿などを掲載 ・必要な方へは庁内で印刷して紙媒体でも提供 	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・5) 人事管理費	職員研修事業 成果実績（成果指標） 研修受講対象者数に対する修了者数の割合 R3目標値100.0% (R2目標値100.0%) R3実績値91.7% (R2実績値80.0%)	・庁内 ・地区研修協議会 ・市町村振興協会研修センター ・市町村職員中央研修所 他	市職員研修事業については、平成23年12月に改定した「新城市人材育成基本方針」で掲げた取り組みに沿って研修計画を立て、時勢のニーズを睨みながら実施している。 具体的には、市独自に計画するもの及び公共的研修機関が実施する各種カリキュラムの受講によって、職員の行政運営能力向上を目標の中心にすすめて進めている。 3年度【実績】 ① 庁内研修 6研修（313人） ② 地区研修協議会研修 4研修（157人） ③ 研修機関実施研修 37研修（568人） 計47研修（1,038人） ※新型コロナウイルス感染症の影響により、階層別研修では主任・主事級の研修が中止になるなど、対面での研修開催は制限を余儀なくされたが、愛知県市町村振興協会研修センターなどオンライン形式で開催された研修を積極的に受講したため、受講者数と成果指標（受講対象者に対する修了者の割合）はどちらも昨年度を上回る結果となった。 令和3年度はコロナ禍という苦難の時期こそ職員のモチベーションと市民サービスの維持に努めるべきと考え、公平・公正な評価のできる職員の育成を副課長・係長級研修に盛り込み、頑張った職員が適正に評価され互いに切磋琢磨できる職場づくりに取り組んだほか、専門的な研修を行う外部研修機関への派遣も積極的に行った。	円 1,576,570	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,576,570

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・7) 財産管理費	<p>普通財産管理事業</p> <p>成果実績（成果指標） 普通財産処分件数 R3目標値 11件（R2 11件） R3実績値 13件（R2 5件）</p>		<p>行政目的が終了した公共施設等、普通財産のうち売却可能な資産について、必要に応じて土地の境界確定や不動産鑑定を実施した上で、適正な価格による売却処分を行い、財政基盤の強化を図る。</p> <p>また、計画的な草刈を行うことにより、普通財産の適正管理に努める。</p> <p>【売却物件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤道等 12件 2,552千円 ・雑種地（長篠） 4,600千円 	円 1,950,841	円 0	円 0	円 0	円 20,000 (気象観測所用地管理費委託金) 7,558 (集会所等火災保険料)	円 1,923,283
(2・1・7) 財産管理費	<p>公共施設マネジメント推進事業</p> <p>成果実績（成果指標） 建築物系施設延床面積縮減率 R3目標値 30%（R2 30%） R3実績値 2.0%（R2 1.3%）</p> <p>※目標値は新城市公共施設等総合管理計画の計画期間内（平成29年度から令和28年度までの30年間）での達成を目指す縮減率。 実績値は令和3年度末時点における縮減率。</p>		<p>将来の人口減少・財政見通し・公共施設の老朽化といった課題を踏まえ、既存の公共施設の縮減・長寿命化・有効活用により維持更新費用を縮減し、行政サービスの持続を図ることを目的に、公共施設等総合管理計画に基づき長期的（30年間）な視点を持って、公共施設の適正配置・計画的保全に取り組む。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等総合管理計画の改訂 本計画は平成29年3月に策定されたが、一定の期間が経過し数値等の時点修正が必要となったこと、また、国から、個別施設計画を反映させた内容に見直すことと記載事項の追加が通知されたため、令和4年3月に改訂を行った。 ・保全計画システムの改修 既存の保全計画システムを改修し、施設データ（図面、劣化状況）を取り込むことで、工事優先順位算定や保全計画作成ツールとしての利用が可能となった。また、情報の共有による事務の効率化・省力化のため、施設所管所属においても活用できるようにした。 	円 11,180,400	円 0	円 0	円 0	円 0	円 11,180,400

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・9) 企画費	新城公共商社推進事業 成果実績（成果指標） ・新城公共商社設立審議会 開催回数 R3目標値：4回 R3実績値：4回	市内全部	市内で産出、製造、供給される新城製品の関連情報を集約したデータベースを作成し、審議会で協議のうえ「事業者カルテ」を作成した。	円 4,251,826	円 0	円 0	円 0	円 0	円 4,251,826
(2・1・9) 企画費	地域おこし協力隊 運営事業 成果実績（累積） ・卒業後の定住人数 R3目標値4件（R2目標値4件） R3実績値5件（R2実績値3件） ・卒業後の起業人数 R3目標値3件（R2目標値3件） R3実績値2件（R2実績値3件）	市内全域	都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る。 本事業では、募集や広報の他、採用担当課と所属課において、協力隊制度や協力隊受入の趣旨、地域ビジョンや隊員のミッションなどについて意識の共有を図り「地域おこし協力隊員」の目的を達成するために必要な調整を行っている。 令和3年度は新たな隊員の募集は行わなかった。	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・9) 企画費	総合計画審議会運営事業 成果実績（成果指標） ・総合計画審議会開催数 R3目標値：3回 （R2 0回） R3実績値：0回 （R2 0回） ・市民満足度調査回収率 R3目標値：回収率50% R3実績値：回収率33.9%	市内	令和元年度に策定した第2次新城市総合計画の中期計画（計画期間：令和5年度～令和8年度）の策定に向け市民5,000人を対象に市民満足度調査を令和4年1月に実施した。調査結果の取りまとめを行い、中期計画策定に向けての情報の集積及び分析を行った。	円 1,552,484	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,552,484
(2・1・9) 企画費	東三河ドローン・リバー構想 推進事業		豊川市及び地元経済界等と設立した東三河ドローン・リバー構想推進協議会へ負担金を支出。協議会が実施した実証実験（令和3年度13回実施）に係る環境整備の支援を行った。	5,000,000	2,276,912	0	0	1,873,088	850,000

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・9) 企画費	自治基本条例運用事業 成果実績 ・ 市民自治会議回数 R3目標値：6回 (R2目標値6回) R3実績値：8回 (R2目標値5回) ・ 第8回市民まちづくり集会参加人数 R3目標値：140人 (R2目標値140人) R3実績値：56人 (R2実績値中止) ・ つながる地域と若者の輪参加人数 R3目標値：－ (R2目標値－) R3実績値：9人 (R2実績値中止) ・ 女性議会参加人数 R3目標値：8人 (R2目標値8人) R3実績値：4人 (R2実績値中止)		<p>・ 事業概要 平成25年4月に施行された『新城市自治基本条例』の運営を確実なものにするため会議・集会を開催する。</p> <p>・ 目的 市民自治社会実現のため様々な立場の人がお互いに尊重し合い、気持ちのよいまちづくりができる環境を整備する。</p> <p>・ 計画 (事業概要) 新城市市民自治会議 年8回開催 新城市市民まちづくり集会の開催 年1回以上開催 女性議会 年1回開催 つながる地域と若者の輪 年1回 (意見交換3回) 開催</p> <p>・ 評価 (結果) 市民自治会議：新型コロナウイルス感染防止対策として一部オンライン会議や書面開催としたものの8回開催し、「新城市市長選挙立候補予定者公開政策討論会の開催予定日、開催予定場所及び説明会について」、「新城市自治基本条例に定める地域自治区制度の新たな可能性について」を諮問し、答申を受けた。 新城市市長選挙立候補予定者公開政策討論会：新型コロナウイルス感染症を鑑み、令和3年10月2日 (土)、7日 (土)、14日 (土) に無観客で実施した。ティーズ及びYouTube配信を実施した。 市民まちづくり集会：令和3年9月4日 (土) オンライン。「あなたの目指す新城市～あなたの夢を教えてください～」をテーマに開催した。中学生から70代までの幅広い世代の56人が参加。新型コロナウイルス感染症対策として、参加方法のオンライン限定及び人数制限を行った。(アンケート参加者299人) 女性議会：令和4年1月26日 (水) 市議会議場。市内在住の女性4名が参加し、自分の生活・活動から生まれた思いや感じていることを女性の視点で具体的に質問・提案がなされた。(中学校の部活動、鳳来寺山の活性化、地域自治の役割分担、子育て環境について) つながる地域と若者の輪：中学生議会のような議場でのアイデア提案という形から、地域協議会の協力の下、地域課題の把握、課題解決方法の検討、地域協議会委員との意見交換などを通し、地域の一員として地域課題に取り組む形へ変更した。令和3年度は東郷中学校と東郷地域協議会の協力のもと3回の意見交換等を実施した。実施後、東郷地域協議会が参加した中学生が提案した事業を中学生と一緒に手がけた。</p> <p>・ 対策 つながる地域と若者の輪事業を全ての地域自治区へ拡大して開催していく。幅広い世代の方々が、まちづくりに参加し、世代のリレーができるよう、市民自治会議、市民まちづくり集会、女性議会などの各事業を継続し進めていく。</p>	円 2,264,334	円 0	円 0	円 0	円 2,264,334 (みんなのまちづくり基金)	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・9) 企画費	口座振替申込システム導入事業 成果実績（成果指標） 本サービスを利用した口座振替受付件数 R3目標値 ー 件（R2 ー） R3実績値 164件（R2 ー） （令和3年10月開始）		これまで金融機関の窓口でのみ受付可能であった市税等口座振替の申込み手続きを、市役所窓口でも行えるようにするため、「ペイジー口座振替受付サービス」を開始した。金融機関のキャッシュカードを利用して申込み手続きを行うため、通帳印の押印も不要となり、市民の利便性が向上した。	円 3,668,015	円 3,668,015	円 0	円 0	円 0	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・9) 企画費	水源地域対策事業 (水源地域集会施設改修工事) 成果実績 延命化を目的とした修繕の施工件数 R3目標値 (成果指標) 1件 (R2 1件) R3実績値 (成果指標) 1件 (R2 1件)	名号地内	<p>・大島ダム水源地域振興事業の一環として鳳来地区に建設された水源地域集会施設を計画的に修繕することにより、施設の延命化を図り、コミュニティ活動の継続・活性化を図る事業である。</p> <p>・令和3年度は名号集会所について、地元からの要望事項も踏まえ、壁板の張替、外壁塗装、畳表替え、網戸張替等を行った。</p> <p><参考> 名号集会所改修工事 ・契約日 令和3年 9月29日 ・工 期 令和3年 9月30日から 令和3年11月13日まで ・契約金額 3,091,000円 ・請 負 者 有限会社鈴木鉄工所 代表取締役 鈴木 啓仁</p>	円 3,091,000	円 0	円 0	円 0	円 3,091,000 (水源地域対策基金事業助成金)	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・9) 企画費	<p>鳳来総合支所等整備事業</p> <p>成果実績 開発許可、建築確認等完了 R3目標値(成果指標) 申請事務の完了 (R2 -)</p> <p>R3実績値(成果指標) 適合証明書及び建築確認申請は完了した。 (R2 -)</p> <p>車庫・防災備蓄庫等解体撤去工事、敷地造成工事、水道管布設替え工事及び側溝改良工事進捗率 R3目標値(成果指標) 100% (R2 -) R3実績値(成果指標) 100% (R2 -)</p>	長篠地内	<p>・鳳来総合支所をはじめとする周辺公共施設は老朽化が著しいため、施設の集約を図り、利便性の高い施設整備を行う。</p> <p>・令和元年度からの継続事業だった鳳来総合支所等整備工事に係る基本設計・実施設計業務は7月30日に完了した。</p> <p>・令和3年度は、当初予算で予定していた車庫・防災備蓄庫等解体撤去工事、敷地造成工事、水道管布設替え工事、側溝改良工事等を行い、完了した。</p> <p>また、9月補正により鳳来総合支所建設工事等の予算を確保(令和3年度から令和4年度までの継続事業)したことに伴い、鳳来総合支所建設工事について11月24日付で松井・鈴木特定建設工事共同企業体と仮契約を行った。12月議会の議決を受けて本契約をし、工事着工に至った。</p> <p><参考> 鳳来総合支所建設工事 ・契約日 令和3年12月24日 ・工期 令和3年12月25日から 令和5年2月28日まで ・契約金額 938,300,000円(当初契約額) △1,540,000円(R4.3.25変更) 936,760,000円(変更後契約額) ・請負者 松井・鈴木特定建設工事共同企業体 構成員(代表者) 松井建拓株式会社 代表取締役社長 加藤 栄志 構成員 株式会社鈴木工務店 代表取締役 鈴木 太</p>	円 150,113,929	円 0	円 0	円 144,300,000	円 4,421,222 (庁舎等建設基金)	円 1,392,707

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・9) 企画費	若者が活躍できるまち実現事業 成果実績 (若者議会への参加者数) R3目標値：20人 (R2目標値20人) R3実績値：16人 (R2実績値16人) (若者議会への市外委員の参加者数) R3目標値：5人 (R2目標値5人) R3実績値：5人 (R2実績値5人) (若者の審議会への登用率) R3目標値：2.79% (R2目標値2.5%) R3実績値：2.17% (R2実績値2.39%)	新城全域	<p>【若者総合政策推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・25歳成人式 中止 ・若者チャレンジ補助金：1事業 ・しんしろイイトコフォトマップの作成 ・PON×2 Bonds事業 事業を縮小して実施 ・感じてみりん！新城の桜プロジェクト 新城駅前に看板設置 <p>【若者議会運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者議会13回 ・答申（若者予算）、市長報告 ・分科会64回（3チーム） ・市議会との意見交換 <p>当初から担当課に委員会に入ってもらい、答申内容の精度向上を図った。また、オンラインと対面式の会議を併用実施することでコロナ禍においても政策検討を行った。</p>	円 8,389,448	円 0	円 0	円 0	円 4,234,724	円 4,154,724

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・11) 地域振興費	地域集会施設整備支援事業 成果実績 (補助事業数) R3実績値：8件 (R2実績値12件)	新城全域	<p>【新城市地域集会施設整備費補助金】 行政区又は行政区と同一の区域である自治会が地域集会施設を新築、増築、改築、及び改修する経費に対し補助する。</p> <p>1年前の6月に各行政区長に地域集会施設整備費補助金の活用について調査している。各行政区の計画を把握して当該年度に事業実施したものについて補助金を交付した。 また、要望のほかに緊急的な修繕として長者平(配水管修繕)について補助金を交付した。</p> <p>地域の拠点施設を改修等することで、地域の自治活動や、コミュニティ活動の活性化が図られている。</p>	円 2,610,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,610,000

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・12) 公共バス運行 費	Sバス 北部線 5,333人 西部線 2,969人 中宇利線 36,807人 吉川市川線 5,605人 作手線 56,554人 計 107,268人	新城地区	新城市地域公共交通計画の策定 新城市バスマップの作成 ・北部線他4路線運行委託料 54,314,524円 ・広域基幹バスの維持費補助金 30,973,000円 ・その他運行経費等 705,636円	円 85,993,160	円 0	円 0	円 15,400,000	円 2,620,800 (利用料金)	円 67,972,360
	Sバス 布里田峯線 2,723人 秋葉七滝線 9,397人 長篠山吉田線 9,774人 塩瀬線 2,887人 湯谷温泉もつくる新城線 1,470人 計 26,251人	鳳来地区	湯谷温泉もつくる新城線のルート変更 鳳来南部地区山吉田ふれあい交通運行開始 ・布里田峯線他4路線運行委託料 33,521,730円 ・地域交通運営費補助金 2,111,000円 ・車両購入費 7,953,000円 ・その他運行経費等 2,363,421円	円 45,949,151	円 5,052,000	円 4,987,000	円 20,300,000	円 4,101,700 (利用料金) 7,953,000 (寄付金)	円 3,555,451
	路線バス運行事業 Sバス 守義線 1,956人 つくであしがる線 2,697人 計 4,653人	作手地区	デマンド運行区域指定乗降場所追加 ・デマンドバス運行委託料(守義線含む) 18,111,300円 ・デマンドバス予約受付業務委託料 3,172,620円 ・その他運行経費等 320,900円	円 21,604,820	円 3,362,000	円 2,851,000	円 13,200,000	円 773,300 (利用料金)	円 1,418,520
	合計 138,172人 新城市地域公共交通網形成計画 (成果指標) Sバス利用者数 ・目標値 170,000人 (H33年度) ・実績値 138,172人 (R3年度)		東三河公共交通謎解きイベント実施 Sバス及び路線バスの乗降調査実施	円 153,547,131	円 8,414,000	円 7,838,000	円 48,900,000	円 15,448,800	円 72,946,331

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・12) 公共バス運行 費	<p>高速バス運行事業 新東名高速道路を活用し、高速バス（新城市～名古屋市・長久手市）の運行による実証実験を実施。</p> <p>令和2年度より新たに3か年契約による運行を開始。</p> <p>1日あたり運行本数 3往復 運賃（1乗車） 大人1,000円、小人500円</p> <p>回数券 ・4枚つづり 大人3,000円、小人1,500円 ・11枚つづり 大人8,000円、小人4,000円</p> <p>企画切符 大人2,000円、小人1,000円</p> <p>※藤が丘・長久手古戦場駅バス停と田口新城線鳳来寺バス停又は湯谷温泉もつくる新城線鳳来寺山山頂バス停の往復切符</p> <p>成果実績 ・目標値 45,000人 （新城市公共交通網形成計画） ・実績値 12,157人</p>		<p>利用促進策 ・道の駅もつくる新城内への乗り入れに伴うダイヤ改正及びもつくる新城（正面）バス停設置（令和3年10月1日）</p> <p>PR活動 ・中日新聞広告（名古屋市民版）</p> <p>調査 ・利用者アンケート</p>	円 21,037,921	円 0	円 0	円 0	円 10,518,960 (みんなのまちづくり基金)	円 10,518,961

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・15) 行政対策費	地域集会施設移管事業 成果実績（成果指標） 譲渡件数 R3目標値 2件（R2 1件） R3実績値 2件（R2 0件）		地域自治の確立及び推進並びに社会教育活動の充実や福祉の増進を図るため、地域が実質管理してきた市有財産（地域集会施設等）を地域の自主的な管理に委ねるよう、地元行政区等に無償譲渡を行う。 【譲渡物件】 ・新城分団第5班消防詰所（建物） → 橋向区へ譲渡 ・細川会館敷地（土地） → 細川区自治会へ譲渡	円 429,100	円 0	円 0	円 0	円 0	円 429,100

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円		
		鳳来地区	住民自治の推進のために、市民の意見を反映し地域の課題解決や地域の活性化を図る地域自治区予算の提案や、地域活動の支援となる地域活動交付金の審査を行う地域協議会への支援と円滑な運営を行った。						
			・ 鳳来中部地域協議会委員 (22名) ・ 地域協議会開催回数7回 ・ 地域協議会分科会開催回数0回 ・ 地域自治区予算事業の建議 (10事業) ・ 地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回)	454,912	0	0	0	0	454,912
			・ 鳳来南部地域協議会委員 (20名) ・ 地域協議会開催回数10回 ・ 地域自治区予算事業の建議 (11事業) ・ 地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回)	682,938	0	0	0	0	682,938
			・ 鳳来東部地域協議会委員 (18名) ・ 地域協議会開催回数 8回 ・ 地域協議会分科会開催回数 5回 ・ 地域自治区予算事業の建議 (12事業) ・ 地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回)	520,201	0	0	0	0	520,201
			・ 鳳来北西部地域協議会委員 (21名) ・ 地域協議会開催回数9回 ・ 地域協議会分科会開催回数 4回 ・ 地域自治区予算事業の建議 (13事業) ・ 地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回)	712,991	0	0	0	0	712,991
			・ 消耗品費等	37,281	0	0	0	0	37,281
		作手地区	住民自治の推進のために、市民の意見を反映し地域の課題解決を図る地域自治区予算の提案や、地域活動の支援となる地域活動交付金の審査を行う地域協議会への支援と円滑な運営を行った。						
			・ 作手地域協議会委員 (23名) ・ 地域協議会開催回数9回 ・ 地域自治区予算事業の建議 (9事業) ・ 地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回) ・ 消耗品費等	558,427	0	0	0	0	558,427
				8,388	0	0	0	0	8,388
			合計	7,481,480	0	0	0	0	7,481,480

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円		
(2・1・16) 地域自治区費	地域自治区運営事業 (自治振興事務所長市民任用) 成果実績(成果指標) R3目標値:10自治振興事務所 (R2目標値:10自治振興事務所) R3実績値:10自治振興事務所 (R2実績値:10自治振興事務所) <参考> 新城地区 R3:3名(R2:3名) 鳳来地区 R3:1名(R2:1名) 作手地区 R3:1名(R2:1名)	市内全域	市民感覚による従来の発想にとられない地域自治区運営並びに住民自治と協働のまちづくりを推進するため、地域自治区の要となる地域協議会を支援する自治振興事務所において、事務所長の市民任用を平成27年度より新城地区の5自治振興事務所で実施している。 平成29年度からは、鳳来地区4自治振興事務所、作手地区1自治振興事務所、平成30年度からは、地域事情に鑑み、八名自治振興事務所専属で市民任用を実施している。 また、令和2年度は、各地域自治区において、地域計画の推進のために、助言など積極的に支援を行い尽力した。 ・自治振興事務所長報酬5名分 ・自治振興事務所長費用弁償5名分	15,214,503 201,588	0 0	0 0	0 0	0 0	15,214,503 201,588
			合計	15,416,091	0	0	0	0	15,416,091

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・16) 地域自治区費	地域自治区地域活動交付金事業 成果実績（成果指標） 地域活動交付金申請件数 R3目標値:90件（R2目標値:90件） R3実績値:68件（R2実績値:63件） <参考> 採択件数 R3:68件	新城地区 申請37件 採択37件	地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。 ・新城地域自治区 申請 7件 採択 7件 ・千郷地域自治区 申請 5件 採択 5件 ・東郷地域自治区 申請11件 採択 11件 ・舟着地域自治区 申請 6件 採択 6件 ・八名地域自治区 申請 8件 採択 8件	円 1,264,000 1,415,000 2,526,000 980,000 1,225,000	円 0 0 0 0 0	円 0 0 0 0 0	円 0 0 0 0 0	円 1,264,000 1,415,000 2,526,000 980,000 1,225,000 (みんなのまちづくり基金)	円 0 0 0 0 0
		鳳来地区 申請22件 採択22件	地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。 ・鳳来中部地域自治区 申請 4件 採択 4件 ・鳳来南部地域自治区 申請 4件 採択 4件 ・鳳来東部地域自治区 申請10件 採択10件 ・鳳来北西部地域自治区 申請 4件 採択 4件	円 796,000 557,000 2,445,000 1,490,000	円 0 0 0 0	円 0 0 0 0	円 0 0 0 0 1,490,000 (みんなのまちづくり基金)	円 0 0 0 0	
		作手地区 申請9件 採択9件	地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。 ・作手地域自治区 申請9件 採択 9件	円 1,728,000	円 0	円 0	円 0 1,728,000 (みんなのまちづくり基金)	円 0	
			合計	14,426,000	0	0	0	14,426,000	0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・16) 地域自治区費	地域自治区予算事業 決算額 43,654,937円 成果実績(成果指標) 事業実施率 R3目標値:100%(R2目標値:100%) R3実績値:95%(R2実績値:90%)	新城地区 53事業	市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。 ・新城地域自治区 12事業 (実施11事業) ・千郷地域自治区 11事業 (実施10事業) ・東郷地域自治区 11事業 (実施10事業) ・舟着地域自治区 9事業 (実施 9事業) ・八名地域自治区 10事業 (実施10事業)	円 4,883,597 10,228,782 4,106,255 1,623,420 4,009,760	円 0 0 0 0 0	円 0 0 0 0 0	円 0 0 0 0 0	円 0 0 0 0 0	円 4,883,597 10,228,782 4,106,255 1,623,420 4,009,760
		鳳来地区 49事業	市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。 ・鳳来中部地域自治区 12事業 (実施12事業) ・鳳来南部地域自治区 11事業 (実施11事業) ・鳳来東部地域自治区 13事業 (実施11事業) ・鳳来北西部地域自治区13事業 (実施13事業)	円 3,034,827 3,045,638 5,716,068 4,012,501	円 0 0 0 0	円 0 0 0 0	円 0 0 0 0	円 0 0 0 0	円 3,034,827 3,045,638 5,716,068 4,012,501
		作手地区 8事業	市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。 ・作手地域自治区 8事業 (実施 8事業)	円 2,994,089	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,994,089
			合 計 110事業 (実施105事業)	43,654,937	0	0	0	0	43,654,937

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・16) 地域自治区費	地域マネージャー制度調査研究事業 【概要】 地域マネージャー制度の導入について、調査・検討を進め「活力ある地域社会」を守っていく。 【年度目標】 地域自治区において、地域マネージャー準備検討委員会を設置し、具体的なマネージャー制度の在り方を検討する。 ・地域マネージャー準備検討委員会3地区（1地区）	市内全域	地域自治区毎に地域マネージャー制度導入に向けての検討について説明したところ、地域の中から「（地域のリーダー像など）特定の人」を選んだり育成するイメージとなり、現時点での検討の必要性については、地域毎に温度差があった。しかし、各地域共通の課題は、「高齢化・人口減少していくなか、今後、継続的に地域計画を推進して、地域の人・くらし・活動を一層活発に進めるための新しい仕組みを考え、具体化する」ということであった。 令和3年7月28日付け市議会議長からの令和4年度政策執行及び予算編成についての要望においても、「地域マネージャー制度導入に当たっては、地域の実情を考え、市民の理解を深めた上で進めること」を求められていることから、当初は3地区で検討開始することを想定していたが、全10地区で地域マネージャー制度に限るのではなく、地域計画推進体制（仕組み）の構築を目指すこととしたため、会議の開催に至らなかった。	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0
合計				0	0	0	0	0	0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・17) 地域活性化事業費	シティプロモーション事業 成果実績（成果指標） ・新城マルシェ開催回数 R3目標値：4回 （R2 4回） R3実績値：0回 （R2 0回） ・新城市知名度 R3目標値：70% （R2 70%） R3実績値：－% （R2 ー%） （イベント中止のため）	市内全域	藤が丘にあるアンテナショップを活用し、集客イベント等を開催し、新城市の宣伝・広告を行い、イベントに合わせ来店者アンケートを実施し、新城市の知名度調査等を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、イベントを中止した。	円 384,992	円 0	円 0	円 0	円 192,496 みんなのまちづくり基金	円 192,496

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・17) 地域活性化 事業費	ふるさと納税推進事業 成果実績（成果指標） ・ 寄附額 R3目標値：34,000千円 （R2 34,000千円） R3実績値：21,971千円 （R2 22,606千円）	市内全域	「ふるさと納税制度」を活用し、歳入の拡充や地域振興を図るため、お礼の品の充実するとともに、関東圏での広告として新聞や雑誌に本市のふるさと納税について掲載した。 また、リピーター確保のため前年度に寄付された方に対し、本市のイベント案内とともに、お礼の手紙を送付した。	円 8,686,184	円 0	円 0	円 0	円 4,343,092 みんなのまちづくり基金	円 4,343,092

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 2項 徴税费

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・2・2) 賦課徴収費	<p>徴収管理事業</p> <p>成果実績（活動指標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨戸訪問件数 <ul style="list-style-type: none"> R3目標値 1,300件 (R2目標値 1,300件) R3実績値 2,987件 (R2実績値 3,491件) <p>※新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため臨戸訪問を取りやめ、未納明細書送付に切り替えた件数も含む。</p> <p>成果実績（成果指標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨戸訪問に伴う収納額 <ul style="list-style-type: none"> R3目標値 36,000千円 (R2目標値 36,000千円) R3実績値 50,939千円 (R2実績値 51,877千円) ・ 東三河広域連合移管案件の徴収率（本税） <ul style="list-style-type: none"> R3目標値46.50% (R2目標値46.50%) R3実績値56.00% (R2実績値58.86%) <p>※移管額（本税） 67,170千円 徴収額（本税） 37,615千円 ※移管件数 155件</p>		円	円	円	円	円	円	
			<p>会計年度任用職員を雇用して滞納者宅等への臨戸訪問による納付催告を実施した。臨戸訪問による納付催告は、納付履行に限らず、納付相談や納付指導に繋がる有意な取り組みとなった。</p> <p>滞納整理事務を共同処理する東三河広域連合徴収課の事業費を負担した。同連合に移管した高額・困難滞納事案の徴収率は、専従職員による滞納整理により市の滞納繰越分の徴収率を上回る成果を上げた。</p> <p>宛名、収納、口座及び滞納の情報を管理・処理するため電算システムの賃借を行った。</p> <p>その他、徴収関連各種用紙の印刷及び郵送、徴収関連電算処理業務の委託、口座振替及びコンビニ収納の委託、財産調査など市税の徴収に必要な支出を行った。</p>	20,588,709	0	0	0	0	20,588,709

一般会計 2款 総務費 2項 徴税費

種 目	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・2・2) 賦課徴収費	<p>新型コロナウイルス対策事業</p> <p>成果実績（活動指標） 申告会場来場者数 R3目標値 1,500人 (R2 1,500人) R3実績値 1,615人 (R2 1,519人) (H31 1,883人)</p> <p>成果実績（成果指標） 申告会場の滞在時間 R3目標値 1時間 (R2 1時間) R3実績値 1時間 (R2 1時間) (H31 2.5～3時間)</p> <p>郵送による申告書提出件数 R3 371件 窓口（郵送）申告書提出件数 R2 353件 H31 278件</p>		<p>申告期間中の新型コロナウイルス感染症拡大防止策として確定申告の受付をこれまでの先着順から事前電話及びWEB予約のみとし、申告相談会場への来場者の抑制及び待ち時間の大幅な減少による申告会場での滞在時間の減少に繋がった。</p> <p>なお、来場者数が令和2年度より増加した要因として、令和2年度に実施された所得税の申告期限の延長が行われなかったことと推測する。</p> <p>また、住民税の申告書を送付する際、返信用封筒を同封することにより郵送での提出件数が増加し、会場での申告受付件数が減少した。</p>	円 3,894,960	円 0	円 0	円 0	円 3,894,960	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 2項 徴税費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・2・2) 賦課徴収費	<p>固定資産評価替事業</p> <p>成果実績（活動指標） （令和6年度評価替に向けた標準宅地の適正な選定） R3目標値 100% R3実績値 100%</p> <p>成果実績（成果指標） （令和6年度評価替に向けた標準宅地の資料作成） R3目標値 100% R3実績値 100%</p> <p>標準宅地の適正な選定のため、現況調査を行い、不適切と認められる場合は選定替えを行い、標準宅地の適正化を図る。 令和6年度評価替に必要な標準宅地一覧表の作成を行う。</p>		<p>令和6年度評価替えに向け、令和3年度～令和5年度の3か年で評価見直しのための準備を行い、評価替の価格調査基準日である令和5年1月1日現在の価格に反映させる。 今回の評価替えでは、高圧線補正の適用や市街化区域と調整区域の跨り地の調査を行う。また現在適用している所要の補正の適用状況の検証を重点的に行うとともに、時代に即した新たな補正等の適用などの検討を進め評価に反映していく。</p>	円 11,060,500	円 0	円 0	円 0	円 0	円 11,060,500

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	
(2・3・1) 戸籍住民基本 台帳費	個人番号カード交付事業 人口に対する個人番号カード交付率 目標値 40.0% 令和4年3月31日現在の状況 ()内は前年3月31日現在の状況 ① 人口 44,136人 (44,937人) ② 交付申請件数 21,363件 (15,969件) ③ 交付件数 18,868件 (11,676件) ・人口に対する申請割合 (②/①) 48.4% (35.5%) ・申請に対する交付割合 (③/②) 88.3% (73.1%) ・人口に対する交付割合 (③/①) 42.7% (26.0%)		各個人が申請した個人番号カードについて、地方公共団体情報システム機構から市町村に送られてきたカードを交付した。 個人番号カードは、市が統合端末で交付前設定を行うなどの準備が整い次第、発行通知書を送付した。 誤交付を防ぐため、慎重に交付事務を行い、顔認証システムで本人確認を行うことによりなりすましを防いだ。 個人番号カードを利用したコンビニ交付システムを導入しており、市民サービス及び利便性の向上を図っている。また広報ほのかや市ホームページ、防災行政無線などで周知するなど、普及促進を図った。 市内公民館、新城税務署、市県民税申告相談会場などに出向き、また、職員向けの出張申請補助サービスを行い、100件以上の申請を受け、交付件数の増加を図った。 会計年度任用職員を2名新たに任用し、7名の職員で交付及び申請受付、出張を行う体制となり、混雑時の待ち時間短縮、支所での交付回数増（月1回→月2回）、市役所の外へ出向くことで申請数増を図った。	26,573,518	26,573,518	0	0	0	0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・3・1) 戸籍住民基本 台帳費	コンビニ交付推進事業 交付件数 R3目標値 2,500件(R2 1,200件) R3実績値 3,043件(R2 1,300件) ()内は前年度件数		マイナンバーカードに搭載されている電子証明書を利用し、全国のコンビニエンスストア等(以下「コンビニ」という。)で住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、戸籍の附票の写し(以下「証明書」という。)が取得できるサービス。 年未年始を除く午前6時30分から午後11時まで証明書をコンビニで取得できることになり、市民サービスの向上につながる。また、市役所へ来なくても証明書が取得できることとなり、来庁者の減により窓口の混雑緩和につながる。 情報基盤がクラウドへ移行したことで、サーバ室での職員の時間外作業がなくなったことや、地方公共団体情報システム機構(東京都)へ試験工程を行うため出張することが減っている。また、システム改修のため、ベンダー作業員が来庁する必要がなくなったため、委託料の減につながった。 マイナンバーカードの取得者の増加が証明書交付件数の増加につながるため、個人番号カード交付事業によりマイナンバーカードの普及促進を図った。また、マイナンバーカード交付の際にチラシの配布及び説明を行うことや、証明書発行窓口でチラシを置き配布することで、利用促進を図った。	円 6,938,073	円 0	円 0	円 0	円 727,350	円 6,210,723

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 4項 選挙費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・4・2) 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査	衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査執行事業 令和3年10月19日公示 令和3年10月31日執行 投票率(前回) 小選挙区:72.57%(65.67%) 比例代表:72.57%(65.67%) 国民審査:72.56%(65.62%) 開票終了時刻(前回)21時30分開始 小選挙区:00時11分(23時30分) 比例代表:01時35分(00時37分) 国民審査:02時19分(01時15分)	市内	新城市長選挙・新城市議会議員一般選挙を同日に執行することにより、投票率の向上を図った。 期日前投票所の事務従事者に人材派遣を利用することで人手不足を補い、新城市長選挙・新城市議会議員一般選挙と並行して実施した。 使い捨て鉛筆やフェイスシールドを使用し、感染症対策の徹底を図った。	円 15,964,515 職員手当等 8,842,038	円 23,629,331	円 0	円 0	円 0	円 1,177,222
(2・4・3) 新城市長選挙・新城市議会議員一般選挙	新城市長選挙・新城市議会議員一般選挙執行事業 令和3年10月24日告示 令和3年10月31日執行 投票率(前回) 市長選挙:72.62%(69.23%) 市議選挙:72.61%(69.22%) 開票終了時刻(前回) 市長選挙:11時01分(23時20分) 市議選挙:12時00分(00時50分) ※翌日9時00分開始(21時30分開始)	市内	衆議院議員総選挙と同日に執行することで、有権者の利便性向上を図った。 開票ミスを防ぐため、開票事務従事者に人材派遣を利用し、翌日に開票作業を実施した。 使い捨て鉛筆やフェイスシールドを使用し、感染症対策の徹底を図った。	円 26,366,384 職員手当等 6,483,590	円 0	円 0	円 0	円 0	円 32,849,974

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・1・1) 社会福祉総務費	福祉職が活躍できるまち実現事業 成果実績（活動指標） 地域福祉条例検討会議開催回数 R3目標値 4回 （R2 3回） R3実施値 4回 （R2 3回）	市内	<p>新城市福祉円卓会議に対し「福祉職がやりがいを持てる地域社会を形成するため、福祉人材を皆で育てるまちづくり」について諮問した結果、20の施策が示され、「単年度でその施策が終わることなく、年度を超えてその問題意識が引き継がれ、時代の動きに合わせて施策を変化させながら継続していくことが必要であり、事業者・事業者、市民、行政がともに協力し、福祉人材を育てるまちとなるために福祉条例が必要」との答申(R2.8.7)が示された。</p> <p>この答申を受け、市では新城市地域福祉条例検討会議を設け(R2.11.18設置)、福祉条例について検討を重ね、令和3年9月定例会にて「新城市福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例」が可決された。</p> <p>また、初めの一步事業として中高校生向けの体験型イベントを実施し、認知症についての理解を深める講演や認知症の方の世界をVRで体験する事業を実施した。</p>	円 642,398	円 0	円 0	円 0	円 321,199	円 321,199

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・1・1) 社会福祉総務費	社会福祉援助事業（成年後見分） 成果実績（活動指標） 支援検討委員会の開催数/年 R3目標値 10回 （R2 7回） R3実施値 8回 （R2 5回） 成果実績（成果指標） 相談利用者実人数/年 R3目標値 27人 （R2 26人） R3実施値 46人 （R2 24人） 法人後見受任件数 R3目標値 28人 （R2 25人） R3実施値 27人 （R2 24人）	市内	現在、社会福祉協議会で使用している総合相談システム（成年後見事業・ふれあい相談センター事業・日常生活自立支援事業・貸付事業・ボランティアセンター事業の5事業を対象）のリース期間が令和3年9月で終了となり、それ以降は保守がきかない状態となる。 このため、令和3年4月から成年後見事業向け（日常生活自立支援事業含む）のシステムを導入し、成年後見支援センターを政府が定める成年後見制度利用促進計画において示される「権利擁護支援の地域連携ネットワークの中核となる機関」とする体制整備を進めた。	円 437,162	円 0	円 0	円 0	円 0	円 437,162

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・1・1) 社会福祉総務費	生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業・就労準備支援事業) 成果実績（活動指標） 積極的な情報把握により早期に支援につないだケースの数 R3目標値 自立相談支援10件（R2 ー） 就労準備支援10件（R2 ー） 新たに就労を開始及び就労収入が増加した件数5件（R2 ー） 日常生活及び社会生活の自立を達成した件数5件（R2 ー） R3実施値 自立相談支援33件（R2 ー） 就労準備支援1件（R2 ー） 新たに就労を開始及び就労収入が増加した件数10件（R2 ー） 日常生活及び社会生活の自立を達成した件数0件（R2 ー）	市内	生活保護に至っていない生活困窮者（現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方）に対し、「第2のセーフティネット」として、包括的な支援を行うことにより、自立の促進を目的とする。また、複合的な課題を抱える生活困窮者がいわゆる「制度の狭間」に陥らないよう、できる限り幅広く対応することとし、「自立相談支援事業」と「就労準備支援事業」を一体的に実施することにより、事業間の相互補完的かつ連続的な支援を可能にし、生活困窮者に対する自立支援をより効果的かつ効率的に行うものである。 自立相談支援事業において、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、失業や休業・休職等による就労環境の変化等による相談に適切に対応するため、支援体制を強化する一方、アウトリーチ等による積極的な情報把握により早期的な支援につながるよう努めた。 主にひきこもりの日常生活・社会・就労自立に関する支援を行う就労準備支援事業の実施においては、自立相談支援機関によるアセスメントやそれに基づく支援方針を踏まえ、支援の実施状況等、適宜、自立相談支援機関と情報共有し、連携して支援を行うことにより、こちらもアウトリーチ等による積極的な情報把握により早期的な支援につながるよう努めた。	円 28,070,138	円 14,430,000	円 0	円 0	円 0	円 13,640,138

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円			
(3・1・3) 障害者福祉費	重症心身障害児等居場所づくり事業 成果実績 【開催日数】 R3目標値3日（R2目標値3日） R3実績値0日（R2実績値3日） 【参加児童数】 対象となる重症心身障害児の全員参加を目標 R3目標値 6人（R2目標値6人） R3実績値 0人（R2実績値6人）	市内	<p>【内容】</p> <p>○自立支援協議会において長年の地域課題となっていた、重症心身障害児等の学校等長期休みの期間の居場所について、社会資源の開発を目的として事業化したもの。</p> <p>○平成28年度から事業化し、運営は社会福祉法人新城福祉会に委託。平成30年度に保護者や関係者に関き取り調査等評価を行い、自立支援協議会において事業の成果・効果を検証した結果、児童発達支援センターができるまでの間の事業継続することとなった。その後、令和元年度に事業回数の見直し（5回→3回）を実施。令和2年度から新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業を中止している。</p> <p>【実施状況・成果】</p> <p>○よくばり夏休み 中止</p> <p>【評価・課題】</p> <p>○医療的ケアが必要な重症心身障害児の受入れ可能な日中一時支援事業を実施する事業所では、長期休暇における受入れ人数は1日1名までとなっており、本事業が代替えの位置づけとなるまでには至っていない。引き続き事業の継続が求められる。</p> <p>○本事業は、重症心身障害児が家庭以外での居場所を作ること、あわせて地域の子ども達との触れあい（共育）を目的として実施している。オンライン開催も検討したが家庭以外の居場所という目的から外れてしまうこと、また重症心身障害児は重症化しやすいという感染リスクを考慮し活動を中止した。次年度はワクチン接種も進んできていることから十分に感染対策を行い実施する予定。</p>	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・1・4) 障害者医療費	精神障害者医療費助成事業 ○対象者数（年間平均） ・精神障害者保健福祉手帳1、2級所持者 R3実績値307人 (R2実績値279人) ・精神障害者保健福祉手帳3級所持者 R3実績値72人 (R2実績値74人) ・自立支援医療（精神通院）受給者 R3実績値442人 (R2実績値425人) ○助成件数 ・入院 R3実績値339件 (R2実績値336件) ・通院 R3実績値14,405件 (R2実績値13,255件) ○助成額 ・入院 R3実績値13,607,780円 (R2実績値11,359,301円) ・通院 R3実績値28,350,284円 (R2実績値25,460,761円) ・入院一件当たり R3実績値40,499円 (R2実績値33,807円) ※ 対前年19.8%増 ・通院一件当たり R3実績値1,968円 (R2実績値1,921円) ※ 対前年 2.4%増 ・一人当たり助成額 R3実績値51,106円 (R2実績値47,327円) ※ 対前年 8.0%増		精神障害者の入院、通院にかかる医療費の一部を助成し、精神障害者の福祉増進と自立支援に努めた。 対象者 ・精神障害者保健福祉手帳1、2級所持者：全疾病での通院、入院医療費自己負担分を助成 ・精神障害者保健福祉手帳3級所持者：精神疾病での入院医療費自己負担分の2分の1を助成 ・自立支援医療（精神通院）受給者：精神通院医療費自己負担分を助成 平成29年度から、精神障害者保健福祉手帳1級、2級所持者に対し、受給者証を発行し医療費自己負担分を現物給付としている。 精神障害者医療費助成事業費内訳 ・扶助費 41,958,064円 ・手数料 479,914円	円 42,437,978	円 0	円 10,466,000	円 0	円 0	円 31,971,978

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・2・1) 老人福祉費	○高齢者外出支援サービス事業 成果実績 タクシーチケット交付人数 R3実績値 495人 (R2 429人) 延べ利用件数 R3実績値4,945人 (R2 4,246人)		80歳以上の高齢者の外出支援のため、タクシー会社4社と契約し、タクシー利用1回あたり700円(年間24回まで)の助成を行ってきた。 H28年度から鳳来地区において福祉有償運送を行う法人と契約し、1枚300円(年間56枚まで)の助成を行ってきた。 令和元年10月から作手地区でも福祉有償運送を助成対象とした。 市内全域で同じ条件で外出支援サービスの助成ができる体制が整った。	円 7,125,354	円 0	円 0	円 3,500,000	円 1,812,677	円 1,812,677
(3・2・3) 老人施設費	○高齢者生活支援センター 虹の郷管理事業 ○いきいきライフの館 管理事業		機器老朽化に伴う施設内(作業・日常動作訓練室、厨房、前室、休憩室)空調機取替工事を実施した。 機器老朽化に伴う施設内(作業室、休憩室)空調機取替工事(作業室、趣味活動室、和室)照明取替工事を実施した。	15,039,618	0	0	7,600,000	0	7,439,618
				9,764,798	0	0	0	2,578,450	7,186,348

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・2・4) 介護保険事業 費	○ 認定調査事業 新城市における認定審査会 開催回数 R3実績値 77回 (R2実績値 71回)		平成30年4月から、東三河8市町村の介護保険者が統合し、東三河広域連合が介護保険者になった。 介護保険の被保険者が給付を受けるために必要な要介護・要支援認定のため、年間を通して認定調査を行い、認定審査委員と事務局を電子的なネットワークで結び、資料配布や事前審査などを行う電子審査会システムを活用した介護認定審査会を開催した。	円 22,816,201	円 0	円 0	円 0	円 22,736,201	円 80,000
	○ 介護一般事務経費	市内全域	安定した介護サービスを提供する介護保険事業を運営するための事務経費として計上し実施した。	674,348,287	0	0	0	0	674,348,287

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円		
(3・2・4) 総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）費	<p>成果実績（前年度）</p> <p>地域型通所サービスB事業 R3実績値23回 219人参加 (R2実績値20回 203人)</p> <p>短期集中訪問サービスC事業 R3実績値66回 11人 (R2実績値26回 5人)</p> <p>地域型訪問サービスB事業 R3実績値115回 5人 (R2実績値103回 7人)</p> <p>短期集中サービスC事業 R3実績値282回 18人 (R2実績値67回 12人)</p>	市内全域	<p>要介護状態予防のため専門的な介護予防サービスの実施と、住民主体の介護予防活動を支援した。</p> <p>○地域型通所サービスB事業 地域住民やNPO団体による介護予防を目的とした通所型事業を実施した。</p> <p>○短期集中訪問サービスC事業 保健・医療の専門職が自宅へ訪問し、要介護にならないよう短期間の予防計画をたてて支援を実施した。</p> <p>○地域型訪問サービスB事業 要支援1・2、事業対象者にゴミ出しや買い物等の生活支援を実施した。</p> <p>○短期集中サービスC事業 要支援1・2、事業対象者に生活機能を改善するプログラムを週に1回6か月間実施した。</p>	1,889,832	0	0	0	1,889,832	0
(3・2・4) 総合事業（一般介護予防事業）費	<p>高齢者安心生活サポート R3実績値 1,309回 (R2実績値 2,306回)</p> <p>木曜塾 R3実績値 653人 (R2実績値 520人)</p> <p>介護予防教室 R3実績値13回 241人 (R2実績値13回 264人)</p> <p>高齢者生きがい活動支援事業 R3実績値3,514人 40か所 (R2実績値3,054人 38か所)</p>		<p>○高齢者安心生活サポート（※友愛訪問） 高齢者世帯、一人暮らし高齢者へおおむね月に2回訪問し安否確認、日常生活の相談を実施した。</p> <p>○木曜塾 毎週木曜日、健康づくりリーダー等による運動や栄養士等の講話を実施した。</p> <p>○介護予防教室 介護予防に必要な運動を実施した。</p> <p>○高齢者生きがい活動支援事業 地域住民や団体によるボランティアスタッフが開催する高齢者の集いの場の活動を支援することにより、介護予防や閉じこもり予防を図る。コロナ禍で自粛している団体もある。</p>	8,185,276	0	0	0	8,006,476	178,800

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円			
(3・2・4) 包括的支援事業費	成果実績（前年度） 包括支援センター運営事業 地域包括支援センター 相談件数 R3実績値3,148件 (R2実績値2,766件) 高齢者ふれあい相談センター 実態把握件数 R3実績値5,406件 (R2実績値5,680件)		高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を継続できるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を推進した。 ○包括支援センター運営 地域包括支援センター1か所、高齢者ふれあい相談センター6か所が高齢者の地域の相談窓口として様々な相談に対し、適切なアドバイスを実施した。	54,703,917	0	0	0	54,703,917	0
(3・2・4) 包括的支援事業費（社保充実分）	在宅医療・介護連携推進事業 検討会議の開催 ①地域包括ケア推進会議 R3実績値1回書面開催 (R2実績値1回) ②在宅医療連携部会 R3実績値1回 (R2実績値1回) ③生活支援・介護予防部会 R3実績値1回 (R2実績値1回書面開催) ④地域ケア会議 R3実績値5回 (R2実績値6回) ⑤認知症地域支援部会 R3実績値1回 (R2実績値1回書面開催) 市民普及啓発おでかけ講座 R3実績値11回204人 (R2実績値11回204人) 多職種研修会 R3実績値1回25人 (R2実績値1回33人) 認知症カフェ R3実績値8ヶ所 (R2実績値3ヶ所)	市内全域	○在宅医療・介護連携推進 コロナ禍により、各部会について書面開催とした。コロナ禍における課題等について意見をもらい集約する形を取った。	17,062,858	0	0	0	17,062,858	0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・2・4) 任意事業費	成果実績（前年度） 認知症サポーター養成講座 R3実績値14回 215人 (R2実績値10回 158人)	市内全域	○認知症サポーター養成講座 認知症の基礎知識や対応について講義、グループワーク等を実施。小中学校等で実施し裾野が広がった。	円 9,898,870	円 0	円 0	円 0	円 9,857,463	円 41,407
(3・2・4) 任意事業費	配食サービス空白地域解消事業 成果実績 実施日数 R3実績値 181日 (R2実績値 171日) 延べ利用者数 R3実績値 1,054人 (R2実績値 652人)		・当該事業を配達業者の都合により利用できない地域の日常生活に支障のある在宅のひとり暮らしの高齢者等に対して、シルバー人材センターに業務を委託し最大週2回夕食の配達を行うことで、食生活の改善と健康保持及び安否の確認を行うもの。 ・月曜日：作手北部地区 123食（0食） 火曜日：鳳来北部地区 324食（70食） 水曜日：作手南部地区 231食（189食） 木曜日：鳳来西部地区 0食（113食） 金曜日：鳳来東部地区 376食（280食） ※0食のところは空白地の対象者がなかった。 ・各家庭を回り手渡しを基本として安否の確認を行う。月初めに前月分の集金業務を行う。 ・空白地域の孤立しがちな高齢者に対して最大週に2回訪問することにより、食生活の改善と安否の確認を行った。						

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・3・1) 児童福祉 総務費	障害児施設等通所交通費助成金 成果実績（前年度） 成果実績 【利用児童数】 ※対象者全員が目標 R3目標値30人（R2目標値31人） R3実績値30人（R2実績値31人）	市内及び 周辺	<p>【内容】</p> <p>○障害児が障害児施設等に通うために必要な交通費の一部を助成することにより、障害児及びその保護者の経済的負担を軽減し、早期療育を受けやすく、また継続しやすくすること目的とする。</p> <p>○対象者：市内に住所を有する就学前の障がい児で、自宅から障害児施設等に至る経路のうち、一般に利用し得る最短距離が往復で20kmを超える障害児施設等に通わせる者</p> <p>○助成金算出方法 [公共交通機関の場合] 実際に要した運賃×33/100 [自家用車の場合] 20km以上50km以下の距離×37円/km×25/100 50kmを超える距離×37円/km×33/100</p> <p>【実施状況・成果】</p> <p>○利用家庭数：30家庭 ○利用児童数：30人 ○利用療育施設：おおぞら園（20人）、あゆみ学園（3人）、TASUC豊橋（1人）、ぶちば（5人）、そわら（1人） ○延べ利用日数：1,423日【前年度1,349日】</p> <p>【評価・課題】</p> <p>○経済的負担の軽減以上に、保護者と児童が大切に扱われているといったメンタル面での効果が大きかった。 ○早期療育への保護者の動機づけや継続のモチベーション向上に役立った。 ○近隣市に新設の療育施設ができたことや制度の周知が広がり、申請者や利用日数が増え、支出が増えた。</p>	円 365,600	円 0	円 0	円 0	円 0	円 365,600

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

種 目	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円		
(3・3・1) 児童福祉 総務費	子育て世代包括支援センター運営事業 成果実績 【子育て世代包括支援センター相談実績】延件数 目標値 前年比増 実績値 相 談 R3:567件(R2:636件) 家庭訪問 R3:157件(R2:142件) 同行支援 R3: 10件(R2: 80件) ※子育てコンシェルジュ 児童養育支援室職員合計 【産後ケア事業】 〈しんしろ助産所〉 ・日帰り型 利用実人数 R3目標値 5人(R2目標値10人) R3実績値12人(R2実績値 9人) 利用延日数 R3目標値27日(R2目標値45日) R3実績値27日(R2実績値32日) ・宿泊型 ※令和3年度新規 利用実人数 R3目標値 4人(R2目標値一人) R3実績値 3人(R2実績値一人) 利用延日数 R3目標値28日(R2目標値一日) R3実績値 6日(R2実績値一日) 〈市外産科医療機関〉※令和3年度新規 ・宿泊型 小石マタニティクリニック (豊橋市) 利用実人数 R3目標値 3人(R2目標値一人) R3実績値 2人(R2実績値一人) 利用延日数 R3目標値 21日(R2目標値一日) R3実績値 5日(R2実績値一日) 【家事育児支援事業】 利用実人数 R3目標値 10人(R2目標値 10人) R3実績値 13人(R2実績値 8人) 利用延日数 R3目標値100日(R2目標値100日) R3実績値175日(R2実績値 67日) 【こども園フッ化物洗口事業】 実施施設数 R3目標値 15園(R2目標値 15園) R3実績値 15園(R2実績値 15園) 実施者/対象者 R3目標値 100%(R2目標値 100%) R3実績値 98.9%(R2実績値 99.5%)	市内及び 周辺	【内容】 ○妊娠期から子育て期と概ね40歳までを対象に切れ目のない子育て支援を実施するため子育て世代包括支援センター機能をこども未来課内に設置。専任職員を配置し、課の要保護児童対策地域協議会と連携を図りながら、相談に応じ、必要な子育て支援を行う。 【実施状況・成果】 ○子育て世代包括支援センター相談 ・主な相談内容：疾病発達 (146件)、家庭相談 (151件)、育児 (55件)、不登校・引きこもり等 (51件) ○産後ケア事業 (日帰り型) (宿泊型：新規) 出産後6か月未満 (宿泊型は4か月未満) で育児・家事を手伝ってくれる人がいない、体調不良や育児不安のある方に産後ケアの費用を助成する。 ○家事育児支援事業 妊娠中や出産後 (1年、多胎児は2年) に育児・家事を手伝ってくれる人がいない、体調不良や育児不安のある方に市の登録援助員が家庭訪問して家事や育児を支援する。 ○こども園フッ化物洗口事業 貧困家庭の子ども達も含めて虫歯を予防のため全園の年中・年長児に公費によるフッ化物洗口を行う。 【評価・課題】 ○新型コロナ感染拡大に伴う外出制限も影響し、来所や窓口の相談件数が減少した。逆に家庭訪問型の家事育児支援事業や電話等の相談が増えた。 ○令和3年度から宿泊型産後ケア事業をしんしろ助産所、小石マタニティクリニックで実施した。今後も事業の拡充と周知を図っていく。	円 2,668,121	円 645,000 (人件費を除く)	円 416,000 (人件費を除く)	円 0	円 72,750 (家事育児支援利用者負担金)	円 1,534,371 (人件費を除く)

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

種 目	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円			
(3・3・1) 児童福祉総務費	<p>宿泊型産後ケア事業【新規】</p> <p>※子育て世代包括支援センター運営事業（再掲）</p> <p>※令和3年度新規</p> <p>成果実績</p> <p>小石マタニティクリニック（豊橋市）</p> <p>利用実人数 R3目標値 3人(R2目標値一人) R3実績値 2人(R2実績値一人)</p> <p>利用延日数 R3目標値 21日(R2目標値一日) R3実績値 5日(R2実績値一日)</p>	市内及び周辺	<p>【内容】</p> <p>○出産後のお母さんが体を休め、安心して育児できるよう産科医療機関や助産所を利用したこれまでの「日帰り型」に加え、新たに「宿泊型」を実施する。</p> <p>○実施にあつては東三5市で足並みを揃えた金額・内容とする。利用日数は、産後4か月までの7日間以内、課税世帯は自己負担金を直接医療機関に支払い、非課税世帯は自己負担金は免除。自己負担金を除いた金額を公費負担とする。</p> <p>【実施状況・成果】</p> <p>○市外医療機関における利用者は2名であった。この内、初産で退院直後に継続して育児に慣れるための者が1人、もう1名は経産で休養目的の利用であった。この他、しんしろ助産所の宿泊型産後ケア事業も年度途中から開始し、産後ケアの拡充を図った。</p> <p>【評価・課題】</p> <p>○宿泊型を利用した産婦からは、夜間ゆっくり休養することができて良かったという声があった。</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大に伴い、外出制限や感染予防から利用回数が増えなかった。</p> <p>○市外医療機関における日帰り型の利用や委託産科医療機関を増やし、利用者の利便性を図る。</p>	円 96,000	円 48,000	円 0	円 0	円 0	円 48,000

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財源内訳																																																									
					特定財源				一般財源																																																					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他																																																						
(3・3・1) 児童福祉総務費	放課後児童対策事業 成果実績（前年度） ※目標値は「子ども子育て支援事業計画」のニーズ量参照 【利用児童数】 R3目標値 827人（R2目標値840人） R3実績値 832人（R2実績値975人） 【通年開設】 R3目標値 17か所（R2目標値17か所） R3実績値 17か所（R2実績値17か所） 【長期休みのみ開設】 R3目標値 3か所（R2目標値3か所） R3実績値 3か所（R2実績値3か所） 【待機児童数】 R3目標値 0人（R2目標値0人） R3実績値 0人（R2実績値0人）	市内 13 小学校	<p>【内容】 下校時、就労等により家庭内に保護者のいない児童のために自主学習、遊びを中心とした活動の場を提供し、児童の安全と健全な育成を図る保育サービスを提供することを目的とする。</p> <p>○対象児童：市内小学校在学中の1～6年生</p> <p>【実施状況・成果】 ○千郷児童クラブ：通年の開設箇所が4か所に分散していたものを、学校隣接地に専用施設を建設し、4支援単位160人分（40名の定員増）を確保すると共に児童の安全向上と環境改善を図っている。</p> <p>○舟着児童クラブ：小学校から離れていた鳥原児童館で開設していたものを、小学校敷地内に専用施設を建設し、1支援単位30人分（15名の定員増）を確保すると共に児童の安全向上と環境改善を図っている。</p> <p>○作手児童クラブ：つくで交流館の新設に伴い、開設箇所を移転し、環境改善を図っている。</p> <p>○開設箇所一覧 別表のとおり</p> <p>【評価・課題】 ○待機児童ゼロを維持できた。 ○利用希望児童の増加が著しい（特に長期休み期間）ため、開設箇所の確保について、余裕教室等の活用で小学校の協力・連携が不可欠。 ○上記と同様の理由により、支援員の確保と質の向上に向けた継続的な取り組みが必要。</p>	円 75,625,313	円 9,873,000	円 9,873,000	円 0	円 30,426,370	円 25,452,943																																																					
<p>[通年開設]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校</th> <th>クラブ名</th> <th>開設場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">新 城</td> <td>新城A</td> <td>新城小学校（余裕教室）</td> </tr> <tr> <td>新城B</td> <td>新城小学校（余裕教室）</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">千 郷</td> <td>千郷A</td> <td>千郷児童クラブ（専用施設）</td> </tr> <tr> <td>千郷B</td> <td>千郷児童クラブ（専用施設）</td> </tr> <tr> <td>千郷C</td> <td>千郷児童クラブ（専用施設）</td> </tr> <tr> <td>千郷D</td> <td>千郷児童クラブ（専用施設）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東郷西</td> <td>東郷西A</td> <td>東郷西小学校（専用施設）</td> </tr> <tr> <td>東郷西B</td> <td>東郷西小学校（専用施設）</td> </tr> <tr> <td>東郷東</td> <td>東郷東</td> <td>東郷東小学校（余裕教室）</td> </tr> <tr> <td>舟 着</td> <td>舟 着</td> <td>舟着小学校（専用施設）</td> </tr> <tr> <td>八 名</td> <td>八 名</td> <td>八名小学校（図工室）</td> </tr> <tr> <td>庭 野</td> <td>庭 野</td> <td>庭野公民館（施設内）</td> </tr> <tr> <td>鳳来中部</td> <td>鳳来中部</td> <td>鳳来中部小学校（余裕教室）</td> </tr> <tr> <td>東 陽</td> <td>東 陽</td> <td>東陽小学校（ランチルーム）</td> </tr> <tr> <td>作 手</td> <td>作 手</td> <td>つくで交流館（専用室）</td> </tr> <tr> <td>黄柳川</td> <td>黄柳川</td> <td>黄柳川小学校（多目的室）</td> </tr> <tr> <td>鳳来東</td> <td>鳳来東</td> <td>鳳来東小学校（余裕教室）</td> </tr> </tbody> </table> <p>[内訳] 保護者負担金 29,170,000 過年度分 507,570 計 29,677,570円 傷害保険保護 者負担金 728,100 過年度分 20,700 計 748,800円</p> <p>[長期休みのみ開設]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>千 郷</th> <th>千 郷</th> <th>千郷小学校（図工室）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳳来寺</td> <td>鳳来寺</td> <td>鳳来寺小学校（共育施設）</td> </tr> <tr> <td>東郷西</td> <td>東郷西C</td> <td>東郷西小学校（校舎内臨時）</td> </tr> </tbody> </table>					小学校	クラブ名	開設場所	新 城	新城A	新城小学校（余裕教室）	新城B	新城小学校（余裕教室）	千 郷	千郷A	千郷児童クラブ（専用施設）	千郷B	千郷児童クラブ（専用施設）	千郷C	千郷児童クラブ（専用施設）	千郷D	千郷児童クラブ（専用施設）	東郷西	東郷西A	東郷西小学校（専用施設）	東郷西B	東郷西小学校（専用施設）	東郷東	東郷東	東郷東小学校（余裕教室）	舟 着	舟 着	舟着小学校（専用施設）	八 名	八 名	八名小学校（図工室）	庭 野	庭 野	庭野公民館（施設内）	鳳来中部	鳳来中部	鳳来中部小学校（余裕教室）	東 陽	東 陽	東陽小学校（ランチルーム）	作 手	作 手	つくで交流館（専用室）	黄柳川	黄柳川	黄柳川小学校（多目的室）	鳳来東	鳳来東	鳳来東小学校（余裕教室）	千 郷	千 郷	千郷小学校（図工室）	鳳来寺	鳳来寺	鳳来寺小学校（共育施設）	東郷西	東郷西C	東郷西小学校（校舎内臨時）
小学校	クラブ名	開設場所																																																												
新 城	新城A	新城小学校（余裕教室）																																																												
	新城B	新城小学校（余裕教室）																																																												
千 郷	千郷A	千郷児童クラブ（専用施設）																																																												
	千郷B	千郷児童クラブ（専用施設）																																																												
	千郷C	千郷児童クラブ（専用施設）																																																												
	千郷D	千郷児童クラブ（専用施設）																																																												
東郷西	東郷西A	東郷西小学校（専用施設）																																																												
	東郷西B	東郷西小学校（専用施設）																																																												
東郷東	東郷東	東郷東小学校（余裕教室）																																																												
舟 着	舟 着	舟着小学校（専用施設）																																																												
八 名	八 名	八名小学校（図工室）																																																												
庭 野	庭 野	庭野公民館（施設内）																																																												
鳳来中部	鳳来中部	鳳来中部小学校（余裕教室）																																																												
東 陽	東 陽	東陽小学校（ランチルーム）																																																												
作 手	作 手	つくで交流館（専用室）																																																												
黄柳川	黄柳川	黄柳川小学校（多目的室）																																																												
鳳来東	鳳来東	鳳来東小学校（余裕教室）																																																												
千 郷	千 郷	千郷小学校（図工室）																																																												
鳳来寺	鳳来寺	鳳来寺小学校（共育施設）																																																												
東郷西	東郷西C	東郷西小学校（校舎内臨時）																																																												

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円			
(3・3・1) 児童福祉総務費	子ども・子育て支援事業 成果実績（前年度） 副食費補助金 【利用児童数】 ※対象者全員が目標 R3目標値 26人（R2目標値20） R3実績値 26人（R2実績値23） 認可外保育施設等保育料給付費 【利用児童数】 ※対象者全員が目標 R3目標値 12人（R2目標値10） R3実績値 12人（R2実績値12） 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業補助金 【実施事業所】 R3目標値 2か所（－） R3実績値 1か所（－）	市内	【内容】 新城市子ども・子育て支援事業計画の第二期計画（令和2年～6年）の策定を行い、より市民ニーズに合わせた計画的な施設整備を進め、切れ目のない教育・保育が受けられる量の確保と質の向上に努める。 また、幼児教育無償化に伴い、子育て世帯への経済的負担を軽減するため、対象施設に通所する児童の施設利用料等の給付、小規模保育事業の運営に係る経費の助成を行う。 国のコロナ克服・新時代開拓のための経済対策に基づき、新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く教育・保育施設等における保育士等の処遇改善のため、質上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、令和4年2月から収入を3%、月額9,000円程度引き上げるための措置を実施することを目的として、民間の特定地域型保育所に対して賃金改善を行うために必要な費用を補助する。 【実施状況・成果】 ○副食費補助金 新城市在住の3歳～5歳の児童が利用する認可外保育施設や児童発達支援施設等で提供される給食費を児童ひとりあたり月額4,500円を上限に補助する。 ・利用児童数：26人 ・利用施設：おひさま（15人）、つばさっこ保育園（10人）、豊橋あゆみ学園（1人） ○認可外保育施設等保育料給付費 認可外保育施設等を利用する3歳以上児及び市町村民税世帯非課税の3歳未満児に必要な給付を行う。 ・利用児童数：12人 ・利用施設：つばさっこ保育園（10人）、イーエーエス豊橋保育所（1人）、民間保育所子いづみや（1人） ○保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業補助金 R4.5.10 つばさ保育園 108,800円 【評価・課題】 ○計画通り事業が実施できた。 ○施設と連携し利用の促進を図っていく。 ○保護者への周知が充分でないため、市及び咲くらホームページ等で引き続き周知をしていく。	円 62,039,785	円 34,345,239	円 12,934,005	円 0	円 0	円 14,760,541

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・3・1) 児童福祉総務費	子ども・子育て支援事業 【臨時】こどもの未来応援事業計画策定業務 成果実績・成果指標(前年度) R3 目標値 生活困窮層の割合 16.8% (R2目標値16.8%) R3 実績値 生活困窮層の割合 17.4% (R2実績値17.4%) ※子ども子育て世帯生活実態調査は5年ごとに実施	市内	【内容】 子どもの将来がその生まれ育った事情によって左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備するとともに、教育の機会均等を図ることを目的に、子ども・子育て支援施策や各種サービスについて把握し、児童福祉法および子どもの貧困対策の推進に関する法律等に示される子ども・子育て支援施策等の方向性を踏まえながら、子どもの貧困対策を施策化し実施するため、令和4年度から令和8年度まで5年間を計画期間とする「第二期新城市こどもの未来応援事業計画」策定した。 【実施状況・成果】 「第二期新城市こどもの未来応援事業計画」の策定状況 ・8月24日（火）第二期新城市こどもの未来応援事業計画に向けた第1回ワーキング開催 ・9月28日（火）第2回ワーキング開催 ・10月29日（金）第1回新城市子ども・子育て会議で計画の素案について協議 ・11月30日（火）第2回新城市子ども・子育て会議でパブコメ等のスケジュールについて協議 ・1月24日（月）～2月21日（月）パブコメ期間 ・3月23日（水）策定 生活実態調査と計画策定を2カ年に分けて実施することでしっかり子どもに焦点を当て、潜在的な支援を具体的に展開する。 【評価・課題】 計画通り事業が実施できた。 計画の適切な進行のため、庁内関係各課を中心に具体的施策の進行状況について把握するとともに、「新城市子ども・子育て会議」にて施策の実施状況について点検・評価し、計画の見直しを図っていく。	円 781,000円	円 390,000円	円 0	円 0	円 0	円 391,000円

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・3・1) 児童福祉総務費	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 成果実績 (前年度) 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 【支給対象児童数】 R3目標値 5,741人 (-) R3実績値 5,881人 (-)	市内	【内容】 新型コロナウイルス感染症の影響等を受けている子育て世帯への臨時特例的な給付措置として、支給を行う。 【実施状況・成果】 ・対象児童数：5,881人 ・支給額：58,810千円(対象児童1人当たり10万円) 【評価・課題】 ○計画通り事業が実施できた。	円 591,270,358	円 591,270,358	円 0	円 0	円 0	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(3・3・4) 子ども医療費	市子ども医療費助成事業 子ども医療費 通院 ○対象者数（年間平均） R3実績値2,982人 (R2実績値3,030人) ○助成件数 R3実績値31,620件 (R2実績値29,971件) ○助成額 R3実績値65,571,940円 (R2実績値65,698,879円) ・一人当たり助成額 R3実績値21,989円 (R2実績値21,683円) ※ 対前年 1.4%増 ・一件当たり助成額 R3実績値2,074円 (R2実績値2,192円) ※ 対前年 5.4%減 入院 ○助成件数 R3実績値22件 (R2実績値15件) ○助成額 R3実績値1,114,641円 (R2実績値674,196円) ・一件当たり助成額 R3実績値50,665円 (R2実績値44,946円) ※ 対前年12.7%増	子どもの入院、通院に係る医療費の一部を助成し、子育て家庭の安心と福祉医療の向上に努めた。 対象年齢 通院：小学校1年生から中学校3年生までの保険診療に係る自己負担分を助成 入院：高校生等の保険診療に係る自己負担分を助成（令和2年度から） ○市子ども医療費助成事業費内訳 通院分 ・扶助費 65,571,940円 ・手数料 1,022,670円 高校生等入院分 ・扶助費 1,114,641円	円	円	円	円	円	円	
67,709,251	0	0	0	0	67,709,251				

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財源内訳					一般財源																																																																																																																																																																																	
					特定財源				その他																																																																																																																																																																																		
					国庫支出金	県支出金	地方債	円																																																																																																																																																																																			
(3・3・6) 保育所費	保育所管理事業 成果実績 (前年度) ※目標値は「子ども子育て支援事業計画」のニーズ量参照 【入園児童数】 R3目標値1,147人(R2目標値1,204人) R3実績値1,065人(R2実績値1,116人) 【待機児童数】 R3目標値 0人 (R2目標値0人) R3実績値 0人 (R2実績値0人) 【用地購入数】 R3目標値 1筆 (-) R3実績値 1筆 (-)	市内 17施設 ※表のとおり	【内容】 地域の幼児教育及び子育ての拠点として、児童の健全な心身の発達を支援し、かつ女性の社会進出や保護者の多様な就労形態に対応した保育ニーズに応えることで、持続可能な地域社会形成に寄与することを目的とする。 ○こども園*15 (保育所型認定こども園*15)、小規模保育所*2 また、こども園等用地として賃貸借している土地の賃貸先より、市で土地の購入希望の申し出があり、購入価値のある千郷東こども園用地の購入を進める。 【実施状況・成果】 ○市内のどの地域に住んでいても平等で等質な保育・幼児教育が享受でき、児童の健全な成長が保障できた。また、子育て支援が充実し、子育て世代の定住促進に資することにつながった。 ○千郷東こども園等用地購入 (決算額15,132,736円) R3.9.17 用地測量委託業務 714,736円 R3.10.25 不動産鑑定評価業務 198,000円 R3.12.27 土地売買契約締結 R4.1.20 用地購入支払 14,220,000円 【評価・課題】 ○待機児童ゼロを維持できた。 ○3歳未満児の利用希望が増加しており、保育士の確保が喫緊の課題となっている。また、今年度に「新城市こども園整備指針」を策定した。今後は、整備指針に基づき具体的な計画を策定していく。 ○用地購入について計画通り事業が実施できた。市政経営会議において方針決定のあった長篠こども園の駐車場用地について令和4年度に用地購入に向けた事務を進める。	円 427,671,685	円 2,980,000	円 4,352,000	円 0	円 38,509,856	円 381,829,829																																																																																																																																																																																		
【内訳】 保護者負担金 20,232,500 過年度分 434,730 広域入所受入受託 644,100 一時保育 2,581,300 一時保育過年度 21,000 行政財産 15,973 災害共済 258,960 保育所保育実習 86,000 保育所職員給食費 14,013,900 愛知県社会福祉協議会会費 171,100 幼稚園使用料過年度 8,600 太陽光発電売買取入 5,943 資源物等売却収入 35,750				[こども園及び小規模保育所] R4.3.1現在入所者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">定員</th> <th colspan="7">年齢別</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新城</td> <td>110</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>25</td> <td>21</td> <td>19</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>城北</td> <td>160</td> <td>2</td> <td>14</td> <td>17</td> <td>27</td> <td>25</td> <td>38</td> <td>123</td> </tr> <tr> <td>千郷東</td> <td>130</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>32</td> <td>28</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>千郷中</td> <td>90</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>14</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>千郷西</td> <td>150</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>14</td> <td>24</td> <td>31</td> <td>34</td> <td>109</td> </tr> <tr> <td>東郷東</td> <td>60</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>7</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>東郷中</td> <td>110</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>東郷西</td> <td>150</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>30</td> <td>34</td> <td>33</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>舟着</td> <td>45</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>八名</td> <td>150</td> <td>1</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>33</td> <td>38</td> <td>31</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>長篠</td> <td>100</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>鳳来</td> <td>40</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>山吉田</td> <td>45</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>大野</td> <td>90</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>19</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>作手</td> <td>90</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>15</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>小規模</td> <td>子いづみや</td> <td>10</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>つばさ</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>1,542</td> <td>16</td> <td>92</td> <td>132</td> <td>248</td> <td>281</td> <td>296</td> <td>1,065</td> </tr> </tbody> </table>					施設名	定員	年齢別							計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	新城	110	3	8	9	25	21	19	85	城北	160	2	14	17	27	25	38	123	千郷東	130	3	9	21	17	32	28	110	千郷中	90	1	10	10	14	22	18	75	千郷西	150	0	6	14	24	31	34	109	東郷東	60	0	2	6	13	12	7	40	東郷中	110	0	3	2	15	13	12	45	東郷西	150	0	6	12	30	34	33	115	舟着	45	0	4	2	3	9	10	28	八名	150	1	11	12	33	38	31	126	長篠	100	1	3	8	18	18	22	70	鳳来	40	0	0	4	3	6	8	21	山吉田	45	0	2	2	4	5	5	18	大野	90	0	1	3	7	9	19	39	作手	90	3	1	1	15	6	12	38	小規模	子いづみや	10	2	5	3	0	0	10		つばさ	12	0	7	6	0	0	13		合計	1,542	16	92	132	248	281	296	1,065
施設名	定員	年齢別									計																																																																																																																																																																																
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																																																																																																																																																				
新城	110	3	8	9	25	21	19	85																																																																																																																																																																																			
城北	160	2	14	17	27	25	38	123																																																																																																																																																																																			
千郷東	130	3	9	21	17	32	28	110																																																																																																																																																																																			
千郷中	90	1	10	10	14	22	18	75																																																																																																																																																																																			
千郷西	150	0	6	14	24	31	34	109																																																																																																																																																																																			
東郷東	60	0	2	6	13	12	7	40																																																																																																																																																																																			
東郷中	110	0	3	2	15	13	12	45																																																																																																																																																																																			
東郷西	150	0	6	12	30	34	33	115																																																																																																																																																																																			
舟着	45	0	4	2	3	9	10	28																																																																																																																																																																																			
八名	150	1	11	12	33	38	31	126																																																																																																																																																																																			
長篠	100	1	3	8	18	18	22	70																																																																																																																																																																																			
鳳来	40	0	0	4	3	6	8	21																																																																																																																																																																																			
山吉田	45	0	2	2	4	5	5	18																																																																																																																																																																																			
大野	90	0	1	3	7	9	19	39																																																																																																																																																																																			
作手	90	3	1	1	15	6	12	38																																																																																																																																																																																			
小規模	子いづみや	10	2	5	3	0	0	10																																																																																																																																																																																			
	つばさ	12	0	7	6	0	0	13																																																																																																																																																																																			
	合計	1,542	16	92	132	248	281	296	1,065																																																																																																																																																																																		

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円		
(3・3・14) 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 生活支援特別給付金給付事業費	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (ひとり親世帯分) 成果実績 (前年度) 【支給対象児童数】 R3目標値 387人 (－) R3実績値 341人 (－)	市内	<p>【内容】 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得のひとり親・ふたり親子育て世帯に対しその実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、食費等による支出の増加の影響を勘案し、支給を行う。</p> <p>【実施状況・成果】 ・対象児童数：341人 ・支給額：17,050千円 (対象児童1人当たり5万円)</p> <p>【評価・課題】 ○計画通り事業が実施できた。</p>	19,536,358	19,536,358	0	0	0	0
	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (その他世帯分) 成果実績 (前年度) 【支給対象児童数】 R3目標値 640人 (－) R3実績値 266人 (－)		<p>【内容】 新型コロナウイルス感染症の影響による失業や取入減少の中で、食費等による支出の増加の影響を受け、低所得の子育て世帯の家計の経常収支は大きく悪化している。このように新型コロナウイルス感染症の影響を受けて損害を受けた低所得の子育て世帯を見舞う観点から、食費等による支出の増加の影響を勘案し、支給を行う。</p> <p>【実施状況・成果】 ・対象児童数：266人 ・支給額：13,300千円 (対象児童1人当たり5万円)</p> <p>【評価・課題】 ○計画通り事業が実施できた。</p>	16,828,664	16,828,664	0	0	0	0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円			
(4・1・1) 保健総務費	1 在宅当番医制運営事業 (1) 在宅当番医制事務事業 ・当番医及び当番日の調整 当番医数 R3.4～R4.3 6医療機関	新城市医師会	新城市医師会が実施する在宅当番医制に係る在宅当番医及び当番日等の調整事務に対して補助を行い、在宅当番医制の円滑化に努めた。 市内の病院（新城市民病院を除く3病院）と専門科医院（眼科2、皮膚科1の3医院）の合計6医療機関による体制で実施。	383,760	0	0	0	0	383,760
	(2) 在宅当番医制運営事業 【受診者数：内科・小児科・専門科】 成果実績（成果指標） R3目標値 300件（R2目標値 300件） R3実績値 94件（R2実績値 96件）	新城市医師会	新城市医師会が実施する在宅当番医制の運営に対する補助を行い、第1次救急体制の確保に努めた。 診療体制が手薄となる土曜日午後5時から午後9時までの時間帯に市内3病院が診療を担当する体制で実施した。 眼科、皮膚科の専門科については、夜間（午後7時～午後11時）並びに休日昼間（午前9時30分～午後4時30分）の診療を3医院が輪番で実施した。	1,147,580	0	0	0	0	1,147,580
	2 第2次救急医療対策事業 【受診者数】 成果実績（成果指標） R3目標値 2,000件（R2目標値 2,000件） R3実績値 2,220件（R2実績値 2,188件）	新城市民病院	東三河山間地域広域2次救急医療圏の第2次救急医療施設である、新城市民病院へ補助を行い、救急医療体制の確保に努めた。	31,044,480	0	0	0	6,854,621 (町村分担金)	24,189,859

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・1) 保健総務費	骨髄等提供助成事業 【新】 R3実績値 ドナー1人 R3実績値 企業1社		移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律に基づき、公益財団法人日本骨髄バンクが行う、骨髄・末梢血幹細胞提供あつせん事業に関し、骨髄又は末梢血幹細胞の提供を行ったドナー及びドナーが勤務する事業所に対して、それぞれ助成金を交付した。	円 210,000	円 0	円 105,000	円 0	円 0	円 105,000
	新型コロナウイルス感染症自宅療養者・濃厚接触者支援事業 R3実績値 41人(0人)	市内	新型コロナウイルス感染症により、自宅療養、自宅待機を余儀なくされた方へ、外出できるようになるまでの期間において生活に必要な物資を自宅に届けた。	288,233	0	0	0	288,233	0
								(新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金)	

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円		
(4・1・2) 保健事業費	<p>◎保健事業</p> <p>健康教育 R3目標値 3,300人 (R2 3,300人) R3実績値 151人 (R2 151人) (小中学生 0人 (2,370人))</p> <p>健康相談 R3目標値 800人 (R2 800人) R3実績値 362人 (R2 511人)</p> <p>◎健康診査事業</p> <p>胃がん検診(集団・個別) R3目標値 820人 (R2 820人) R3実績値 748人 (R2 685人)</p> <p>子宮がん検診(集団・個別) R3目標値 1,430人 (R2 1,430人) R3実績値 1,308人 (R2 1,268人)</p> <p>肺がん・結核住民検診 (集団・巡回) R3目標値 2,300人 (R2 2,300人) R3実績値 1,554人 (R2 2,030人)</p> <p>大腸がん検診(集団・個別) R3目標値 3,450人 (R2 3,450人) R3実績値 3,022人 (R2 2,910人)</p> <p>乳がん検診(集団・個別) R3目標値 1,500人 (R2 1,500人) R3実績値 1,276人 (R2 1,191人)</p> <p>前立腺がん検診(集団) R3目標値 280人 (R2 280人) R3実績値 287人 (R2 246人)</p> <p>肝炎ウイルス検診(集団) R3目標値 160人 (R2 160人) R3実績値 141人 (R2 216人)</p>	<p>各保健センター 各地区公民館 市内小・中学校他</p> <p>各保健センター・ 市内医療機関</p> <p>各保健センター・ 市内医療機関</p> <p>各保健センター・ 各地区公民館等</p> <p>各保健センター 市内医療機関</p> <p>各保健センター・ 市内医療機関</p> <p>各保健センター</p> <p>各保健センター</p>	<p>保健師や栄養士、歯科衛生士が地区の公民館や老人クラブなどの集まりに出かけ、健康教育や健康相談を行った。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、集まりの機会の減少と、小・中学校への健康教育は中止した。こども園は感染の落ち着いた時期にのみ開催したため減少した。</p> <p>がん検診受診のPRとして、歯周疾患検診・特定健康診査等の受診券を送付の際、がん検診の案内を同封するとともに、広報・ホームページの掲載、防災行政無線放送を行った。 また、国の示す推奨年齢内の5歳刻みで個別勧奨通知を送付した。 がん検診の結果で精密検査が必要な人に受診勧奨し、その結果、胃がん2人、子宮がん0人、乳がん4人、大腸がん5人が発見された。</p> <p>肝炎ウイルス検診は、肝臓がんの予防のために国の指針に基づき、40,45,50,55,60歳に個別通知で受診勧奨を行ったが、1名の陽性者が確認された。</p>	<p>38,713,676</p>	<p>61,000</p> <p>(疾病予防対策費補助金)</p>	<p>2,511,000</p> <p>(健康増進補助金 2,341,000)</p> <p>(地域自殺対策緊急強化基金市町村事業費補助金 170,000)</p>	<p>0</p>	<p>1,820,600</p> <p>(がん検診等一部負担金)</p>	<p>34,321,076</p>

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・2) 続き	骨粗しょう症検診(集団) R3目標値 350人 (R2 350人) R3実績値 316人 (R2 349人) 19～39歳の健診(集団) R3目標値 150人 (R2 150人) R3実績値 113人 (R2 134人) がん検診推進事業 子宮がん (20歳) R3目標値 5.7% (R2 4.7%) R3実績値 4.6% (R2 4.7%) 乳がん (40歳) R3目標値 34.2% (R2 35.1%) R3実績値 20.1% (R2 19.3%) 医療機関個別歯周疾患検診 R3目標値 370人 (R2 370人) R3実績値 406人 (R2 511人) 訪問指導 (延べ) R3 成人 137人 (R2 318人) R3 母子 670人 (R2 629人) 健康ひろば コロナウイルス感染症感染 拡大防止のため中止	新城保健センター 新城保健センター 各保健センター・ 市内医療機関 市内歯科医院 市内	骨粗しょう症検診は、国の指針に基づき40、45、50、55、60、65、70歳の女性に個別通知で受診勧奨行った。受診者へは検診会場で結果説明と健康教育を実施し、検診の結果で医療機関での精密検査の受診を勧奨した。 19～39歳の健診では、選択で実施するがん検診として若い世代からの受診が推奨されている子宮がん検診を実施した。対象年齢の方に、子宮がん検診、乳がん検診の無料クーポン券とがん検診手帳を送付し、広報などでクーポン利用を呼び掛けた。 成人の歯周疾患予防を目的に、30、35、40、50、60、70歳に個別通知した。受診期間は6月～2月で、受診勧奨はがきを送付した。検診受診をきっかけに定期的に検診を受ける人を増やし口腔機能向上を目指した。	円	円	円	円	円	円

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・4) 母子保健費	◎母子保健事業 母子健康手帳交付 R3 164冊 (R2 207冊) 妊婦健康支援金交付事業 R3 164人 (R2 144人) ママとパパの教室 R3 2回妊婦3人 夫他3人 (R2 2回8人) 育児相談 R3 4回73人 (R2 5回99人) 面接相談 R3 7回14人 (R2 10回17人) 離乳食教室 R3 2回7組 (R2 4回12組) 健診事後教室 R3 13回73組 (R2 18回133組) 乳幼児健診 R3 目標 受診率 100% R3 実績 4 か月児 97.9% 1 歳 6 か月児 99.5% 3 歳児 102.0% 1 歳児教室 R3 7回32組 (R2 11回81組)	新城保健センター 新城保健センター 新城保健センター 新城・作手保健センター 新城保健センター 新城保健センター 新城保健センター 新城保健センター 新城保健センター	新型コロナウイルス感染症の影響による生活環境の急激な変化の中で不安を抱える妊婦に対して感染予防対策や健康診査に要する費用を支援することを目的に1人2万円を交付した。 育児相談、離乳食教室や育児教室などをより多くの人に利用してもらうため広報やこども園にメール等で啓発した。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を一部中止し希望者へは個別での対応を行った 乳幼児健診対象者には個別通知を行い、未受診者には電話や訪問で受診を勧奨し、ほぼ100%の受診率を達成した。健診では、発達の確認とともに問診票で、育児負担感を把握して助言指導を行うなど、きめ細かく対応するようにした。 1歳児頃的生活習慣や親子遊びを体験し、子どもの発達を確認する機会として開催した。	円 32,707,773	円 4,285,000 (母子保健衛生費補助金 1,005,000) 妊婦健康支援金 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3,280,000)	円 182,000 (一般不妊治療費助成事業費補助金)	円 0	円 121,300 (フッ素塗布一部負担金 114,000) (受講者等一部負担金 7,300)	円 28,119,473

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・4) 続き	<p>医療機関妊産婦健康診査・乳児健康診査</p> <p>妊婦 14回 2,095人(2,424人) 乳児 2回 320人 (336人) 産婦 1回 197人 (192人) 【新】新生児聴覚検査1回 67人 一般不妊治療費助成事業 23組 (14組)</p> <p>こんにちは赤ちゃん事業 目標 100% 実績 100% 239人訪問 保健師 214人 訪問員 25人 (204人訪問 保健師 180人 訪問員 24人) 低体重児訪問 21人 (7人) 赤ちゃん訪問員育成講座 1回 6人 (7人)</p> <p>母子の歯科予防対策 目標 う蝕罹患率の減少 実績 1歳6か月 1.0% (1.3%) 2歳 2.4% (3.9%) 3歳 12.7% (9.9%)</p> <p>医療機関妊産婦歯科健診 80人 (72人)</p>	<p>新城保健センター 医療機関</p> <p>新城保健センター</p> <p>市内</p> <p>新城保健センター</p> <p>新城保健センター</p> <p>市内歯科医院</p>	<p>母子健康手帳交付時に医療機関妊産婦健診、乳児健診受診券を「母と子のしおり」に綴って配布し、積極的な活用を勧めた。聴覚障害の早期発見と適切な療育につなげることを目的に、新生児聴覚検査の公費助成を開始した。</p> <p>一般不妊治療費助成事業を広報やホームページで啓発した。所得制限を撤廃し、事実婚関係も対象とした。23組のうち7組は母子健康手帳の申請があった。</p> <p>保健師と赤ちゃん訪問員で行い、ほぼ全員に訪問又は面接をした。低体重児訪問を併せて実施。低体重児届出を「母と子のしおり」に折り込み、届出を勧め、対象児の全員に訪問した。</p> <p>身近な育児の支援者として、赤ちゃん訪問員を育成し、安心して子育てできる環境整備に努めた。</p> <p>幼児健診で歯科健診を実施し、フッ素塗布や歯科衛生士の歯磨き指導などを行った。う蝕罹患率は3歳児で前年度に比較してやや増加しているため、引き続きう蝕予防について丁寧な支援をする。</p> <p>妊娠から歯周疾患や子どもの虫歯予防に繋げるため、医療機関個別での妊産婦歯科健診を実施。歯科健診の受診券を「母と子のしおり」に折り込み、ポスター・ちらし等で受診を勧奨した。</p>	円	円	円	円	円	円

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・5) 予防費	<p>◎予防接種事業</p> <p>【定期接種A類】実績</p> <p>麻しん風しん混合 R3 459人 R2 (530人)</p> <p>日本脳炎1期 R3 393人 R2 (752人)</p> <p>〃 2期 R3 125人 (R2 336人)</p> <p>二種混合 R3 288人 (R2 324人)</p> <p>不活化ポリオ R3 0人 (R2 0人)</p> <p>四種混合 R3 754人 R2 (823人)</p> <p>ヒブ R3 740人 (R2 823人)</p> <p>小児用肺炎球菌 R3 743人 R2 (793人)</p> <p>子宮頸がん R3 151人 (R2 14人)</p> <p>水痘 R3 366人 (R2 478人)</p> <p>B型肝炎 R3 544人 (R2 578人)</p> <p>B C G R3 184人 (R2 197人)</p> <p>【定期接種B類】実績</p> <p>高齢者肺炎球菌 R3 687人 (R2 774人)</p> <p>高齢者インフルエンザ R3 11,760人 (R2 13,173人)</p> <p>【任意接種】実績</p> <p>風しんワクチン等</p> <p>風しん R3 0人 (R2 0人)</p> <p>麻しん風しん混合 R3 6人 (R2 8人)</p>	<p>医療機関</p> <p>新城保健センター等</p> <p>医療機関</p> <p>市内医療機関</p>	<p>新城市医師会の協力を得て、各種予防接種事業を実施し、市民の疾病予防に努めた。</p> <p>個人の予防接種情報は健康かるてに入力し管理している。</p> <p>接種率向上のため、乳幼児健診で母子健康手帳を確認し接種状況をチェックし、未接種の項目があれば予診票を渡し接種勧奨をしている。</p> <p>また、麻しん風しん混合や二種混合ワクチンは接種時期が1年間と短いため、期間後半で未接種者に接種勧奨のハガキを送付した。</p> <p>子宮頸がん予防接種は平成25年6月から積極的勧奨を差し控えていたが、11月に、国から勧奨の差し控えが終了される通知があったため、予防接種の情報提供のために中学1年生から高校1年生の女子にリーフレットを送付した。</p> <p>高齢者肺炎球菌は65歳から5歳刻みの年齢の未接種の方に実施した。</p> <p>高齢者インフルエンザは、65歳以上の対象者の一部費用を助成した。また非課税世帯の方は費用を免除した。</p> <p>妊娠を希望している女性及びその配偶者に対して、事前に風しん抗体検査を受け、抗体が十分でないことを確認できた者に、風しん等予防接種の助成を実施した。</p>	<p>円</p> <p>414,063,048</p>	<p>円</p> <p>291,738,266</p> <p>(感染症予防事業費等補助金 5,525,000)</p> <p>(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 37,988,000)</p> <p>(新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費補助金 248,225,266)</p>	<p>円</p> <p>2,281,100</p> <p>(予防接種事故対策費補助金 2,276,100)</p> <p>(風しんワクチン接種事業費補助金 5,000)</p>	<p>円</p> <p>0</p>	<p>円</p> <p>840,807</p> <p>(新型コロナウイルスワクチン接種受託収入)</p>	<p>円</p> <p>119,202,875</p>

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・5) 続き	<p>風しんの追加的対策 実績 (抗体価検査及び予防接種) 対象者 R3 3,327人 (R2 2,723人) 抗体検査 R3 513人 (R2 1,017人) 予防接種 R3 140人 (R2 275人) 抗体検査実施率 R3 15.4%</p> <p>特別の理由による任意予防接種費用 助成 (A類)</p> <p>該当者なし</p> <p>新型コロナウイルスワクチン 予防接種事業 実績 接種 R3 96,645人</p>	<p>医療機関</p> <p>医療機関</p> <p>旧新城東高等学校 新城保健センター 作手保健センター 新城市民病院 医療機関</p>	<p>S37.4.2～S54.4.1の間に生まれた男性を対象に風疹の抗体価検査を行い、抗体の十分でない方に予防接種を実施し、風しん抗体価保有率の向上を目指す。 令和元年度から令和3年度の3年間、全国の医療機関等で実施する。 R3年度はS37.4.2～S54.4.1生の方にクーポン券を発送した。</p> <p>骨髄移植手術等の医療行為により免疫を失い、接種済みの予防接種法に基づく定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断されている者が、再度任意で当該予防接種を受ける場合における費用を助成する。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、国民の生命及び健康を守るため、新城市医師会、新城市市民病院の協力を得てコロナワクチン接種を行った。 接種券は、国の示す優先順に予約枠に合わせ順次発送したため、接種は順調に行えた。 3回目接種は、18歳以上の1・2回目接種完了者で6か月経過した方に順次発送、小児接種は、5～11歳の小児に一斉発送した。 予防接種実施期間が、当初R4.2.28までであったが延長となりR4.9.30までとなり R4年度も事業継続となった。</p>	円	円	円	円	円	円

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・6) 休日・夜間診療所費	休日診療所運営事業 【受診者数】 成果実績（成果指標） R3目標値 2,300件(R2目標値 2,300件) R3実績値 740件(R2実績値 525件)	新城休日診療所	傷病の初期及び急性期の診療を目的として、休日診療所の運営を新城市医師会・新城歯科医師会に委託して、休日、祝日及び年末年始等における第1次救急体制の確保に努めた。 受診者の多い医科（内科、小児科）については、受付会計システムの使用並びに医療事務員の派遣を継続し、適切な会計処理並びにスムーズな受付対応ができるように努めた。また、診療報酬請求実務の効率化等を図るため、オンライン請求を行っている。	円 20,010,109	円 0	円 0	円 0	円 5,739,045 (診療報酬、診断書手数料、公共施設使用者光熱水費等収入、実費徴収金)	円 14,271,064
	夜間診療所運営事業 【受診者数】 成果実績（成果指標） R3目標値 2,000件(R2目標値 2,000件) R3実績値 375件(R2実績値 373件)	新城市夜間診療所	地元新城市医師会を始め、豊川市医師会、豊橋市医師会、豊橋ハートセンター、豊橋医療センター所属医師の支援並びに協力のもと、毎日、夜間診療所を運営している。これにより、夜間における第1次救急医療体制の充実が図られている。	円 45,136,960	円 0	円 0	円 0	円 3,359,646 (診療報酬、診断書手数料)	円 41,777,314

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・7) 訪問看護費	訪問看護事業 【訪問回数】 成果実績（成果指標） R3目標値 延5,950件 (R2目標値 延5,950件) R3実績値 延5,181件 (R2実績値 延5,068件)	訪問看護ステーション	在宅で療養を希望される方で、主治医が訪問看護の必要性を認めた方に対し、看護師が自宅に訪問して看護サービスを提供する。 市民病院に加えて、開業医等との関係も深まり、利用者の増加が見られ、訪問実績も増加傾向にある。 事業実施にあたっては、ケアマネジャーを始めとする関係機関との連携を深め、利用者本位のサービス提供を心がけている。 営業時間は、平日の午前8時30分から午後5時15分となっているが、利用者の方への対応については、電話等により24時間365日連絡が取れる体制をとり、必要に応じて適切な対応ができる体制となっている。 令和3年度については、利用者の8割が住む新城地区にあるしんしろ福祉会館へ事務室を移転し、移動距離の短縮により業務の効率化を図った。また、地域包括支援センター等との介護関係機関との連携を図った。令和3年度については、事務室移転に伴う備品及び軽自動車と携帯電話の更新を行い、円滑な訪問看護事業ができるように努めた。	円 96,474,332 人件費(11人分) 84,598,952 人件費以外 11,875,380	円 0	円 0	円 0	円 59,199,755	円 37,274,577
(4・1・8) 助産所費	助産所運営事業 【分娩件数】 R3目標値 25件 (R2目標値 25件) R3実績値 4件 (R2実績値 4件) 【産後ヨガなどの利用者数】 R3目標値 1,200人 (R2目標値 1,200人) R3実績値 429人 (R2実績値 428人)	しんしろ助産所	しんしろ助産所において妊婦健診、産褥療養（退院後の静養等）や乳房ケアなどのサービスの、マタニティヨガ、ベビーマッサージなどの各種教室を提供している。 また、聖隷三方原病院、新城市民病院等との連携強化を図るとともに、他機関等が実施する子育て支援活動・研修への参加、助産所ブログ等での継続的な情報提供を行うなどして、出産支援の充実に努めた。	円 28,824,480 人件費(3人分) 26,700,925 人件費以外 2,123,555	円 0	円 0	円 0	円 1,281,590	円 27,542,890

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・9) 環境衛生費	温暖化対策推進事業 成果実績（活動指標） 補助金交付対象設備の二酸化炭素 排出量の削減効果（推計） R3年度目標 38,076kg （R2年度 26,144kg） R3年度実績 28,306kg （R2年度 15,199kg） 補助件数（総計） R3年度目標 40件 （R2年度 22件） R3年度実績 43件 （R2年度 24件）	市内	令和2年3月に策定の「第2次新城市環境基本計画」に包含した「新城市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を基本に、環境負荷の少ない自立循環のまちをめざし、市民一人ひとりの省エネ行動や再生可能エネルギーの利用を促し、地球温暖化の原因である二酸化炭素等の排出を抑えて、持続可能な環境への意識を醸成する事業。 「住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金」 ・住宅用太陽光発電施設、家庭用エネルギー管理システム、定置用リチウムイオン蓄電池設置費補助金 ◇目標補助件数 5件 ◇発電出力 27.76kw ◇CO2削減効果 16,398kg - CO2/年 ◇補助金の額 100,000円（上限） ◇補助実績件数 8件 ◇発電出力 44.42kw ◇CO2削減効果 26,239kg - CO2/年 ・住宅用太陽光発電施設、家庭用エネルギー管理システム、電気自動車等充電設備設置費補助金 ◇目標補助件数 5件 ◇発電出力 18.8kw ◇CO2削減効果 11,105kg - CO2/年 ◇補助金の額 100,000円（上限） ◇補助実績件数 0件 ◇発電出力 0.00kw ◇CO2削減効果 0kg - CO2/年 ・住宅用太陽光発電施設、家庭用エネルギー管理システム、高性能外皮等設備設置費補助金 ◇目標補助件数 3件 ◇発電出力 14.4kw ◇CO2削減効果 8,506kg - CO2/年 ◇補助金の額 100,000円（上限） ◇補助実績件数 0件 ◇発電出力 0.00kw ◇CO2削減効果 0kg - CO2/年 ・住宅用燃料電池システム導入促進費補助金 ◇目標補助件数 5件	円 2,719,285	円 0	円 587,000	円 0	円 0	円 2,132,285

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・9) 環境衛生費	温暖化対策推進事業	市内	◇発電出力 3.5kw ◇CO2削減効果 2,067kg - CO2/年 ◇補助金の額 50,000円 (上限) ◇補助実績件数 5件 ◇発電出力 3.5kw ◇CO2削減効果 2,067kg - CO2/年 ・住宅用定置用リチウムイオン蓄電池設置費補助金 ◇目標補助件数 20件 ◇補助金の額 50,000円/1件 ◇補助実績件数 28件 ・耐震改修時省エネ改修補助金 ◇目標補助件数 2件 ◇補助金の額 100,000円 (上限) ◇補助実績件数 2件	円	円	円	円	円	円

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・9) 環境衛生費	合併処理浄化槽設置推進事業 成果実績 浄化槽普及率 R3目標値40.5% (R2 40.0%) R3実績値39.0% (R2 39.2%) 下水農集排区域の合併浄化槽処 理人口9,721人/24,954人下水農集 区域人口=39.0%	市内 (公共下水 道事業計画 区域及び農 業集落排水 事業区域 外)	合併処理浄化槽の設置整備を推進し、生活環境 の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、汲み 取りや単独浄化槽から転換する者に補助金を交付 し、浄化槽処理人口の増加が図られた。 令和3年度末 浄化槽人口 9,721人 設置基数 5人槽 3基 (うち単独撤去 3基) 7人槽 16基 (うち単独撤去 14基) 10人槽 1基 (うち単独撤去 1基) 計 20基 (うち単独撤去 18基)	円 9,680,460	円 4,173,000	円 1,935,000	円 0	円 0	円 3,572,460

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・10) しんしろ斎苑 費	斎苑整備事業 成果実績・成果指標 施設の安定稼働 R3目標値:100% (R2:100%) R3実績値:100% (R2:100%) 長寿命化計画の進捗 (事業費ベース) R3目標値:38% (R2:29%) R3実績値:17% (R2:15%)	庭野地内	平成8年に業務を開始した、しんしろ斎苑は、 経年劣化による施設の不具合等で、火葬執行に支 障をきたさないようにするため、平成29年3月 に策定した長寿命化計画に基づき、計画的な改修 工事を実施した。 工事内容は、2号炉耐火物の全体積替、1、 2、3、5号炉のバーナー部品等の燃焼装置の取 替及び3号炉の火葬台車耐火物の改修等を行い、 施設の安定稼働と長寿命化を図った。	円 15,840,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 15,840,000

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 2項 清掃費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・2・2) 廃棄物収集処理費	<p>ごみ減量推進事業</p> <p>ごみ排出量に対する資源としての再生利用率</p> <p>R3目標値 19.6%</p> <p>R3実績値 23.6%</p> <p>【参考：令和2年度】</p> <p>R2目標値 19.4%</p> <p>R2実績値 24.6%</p> <p>市民1人1日あたりのごみ排出量</p> <p>R3目標値 517g</p> <p>R3実績値 568g</p> <p>【参考：令和2年度】</p> <p>R2目標値 524g</p> <p>R2実績値 566g</p> <p>分別アプリ登録者数4,429人 (令和4年3月31日現在)</p> <p>【参考】</p> <p>分別アプリ登録者数3,264人 (令和3年3月31日現在)</p>	市内全域	<p>地域の資源回収や資源集積センターに自己搬入された資源を廃棄物ではなく、資源として再生利用を図った。</p> <p>生活環境委員会を中心に各地区で分別収集された資源は、リサイクル業者へ売却した。</p> <p>市民に、ごみ減量及び資源化を促すために「資源・ごみの分け方・出し方」、「収集カレンダー」を全戸に配布して、排出・分別に関するルールの周知を図った。</p> <p>広報「ほのか」、市ホームページ、ケーブルテレビの市政番組等を通じて、ごみ減量や資源化の推進を呼びかけた。</p> <p>スマートフォン向けごみ分別アプリのPRに努めた。</p> <p>各地区での分別説明会、小学生のクリーンセンター施設見学等の受入れを引き続き行った。</p> <p>資源集積センターの管理及び資源回収、売却等を実施した。</p>	円 37,992,310	円 0	円 0	円 0	円 7,377,605	円 30,614,705

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 2項 清掃費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・2・3) クリーンセンター費	クリーンセンター整備事業 成果実績・成果指標 施設の安定稼働 R3目標値：100% (R2 100%) R3実績値：100% (R2 100%) 長寿命化計画の進捗 (事業費ベース) R3目標値：56% (R2:52%) R3実績値：51% (R2:42%)	日吉地内	ごみ処理施設の適正な運転、維持管理を継続するため、平成24年5月に策定した廃棄物処理施設長寿命化計画に基づき、施設整備に関する工事を実施した。 施工計画・工法等を精査して工事費を抑えるとともに、廃棄物の受け入れに支障をきたさないように工程や施設の運転状況をしっかり管理しながら施工した。 基幹改良の最終年度として令和2年度と令和3年度の継続事業として実施していた、1号、2号ごみクレーン及び灰搬出用クレーン更新工事が完了した。 また、長寿命化計画を踏まえた中長期整備計画に基づき、焼却炉耐火物及び誘引通風機ローター更新工事及びフィードラム及び1号ろ過式集塵機ろ布更新工事を実施し、計画的に施設の長寿命化を推進した。	円 377,664,120	円 0	円 0	円 339,500,000	円 0	円 38,164,120

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 2項 清掃費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・2・4) し尿処理費	し尿等下水道投入施設整備事業 成果実績 清掃センター解体工事の実施	庭野地内	昭和37年1月に稼働を開始した、し尿処理施設である清掃センターは、施設の老朽化が著しいことから、し尿等下水道投入施設を建設して成31年4月に供用を開始した。 旧施設である清掃センターを解体撤去するため、令和2年度と令和3年度の継続事業として新城市清掃センター解体工事が完了した。	円 154,032,200	円 0	円 0	円 146,100,000	円 0	円 7,932,200

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 2項 清掃費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・2・6) 廃棄物埋立処 分地整備費費	七郷一色埋立処分場整備事業 成果実績 遮水シート保護工事の実施	七郷一色地 内	平成8年4月から埋立開始した七郷一色埋立処 分場の埋立計画及び埋立実績に基づき、埋立を継 続しながら、遮水シート保護工事を実施した。 ・遮水シート保護工（土のう積工）248.33㎡ ・遮水シート補修工 85㎡	円 10,065,000	円 0	円 0	円 10,000,000	円 0	円 65,000

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・1・3) 農業振興費	新規就農者確保対策事業 農業研修生の確保 R3目標値 ー (R2 5人) R3実績値 3人(R2 3人) 新規就農者の確保 R3目標値 5人(R2 5人) R3実績値 2人(R2 2人) 援農隊員の確保 R3目標値 30人(R2 26人) R3実績値 10人(R2 5人)	市内全域	本市の主要な施設園芸品目である「イチゴ」、「夏秋トマト」及び「周年ホウレンソウ」を、若者に魅力ある農業として発信し、市内外から新規就農者を確保することにより、定住人口の確保による人口減少の抑制、施設園芸での新たな雇用機会の確保による地域経済の活性化、及び先代が築き上げてきた産地を維持・拡大することにより活力の向上を図り、地域の衰退を事前に食い止める。 そのため令和3年度は、令和4年度からの農業研修を経て令和5年の就農を目指す人材確保のため東京、大阪で開催された就農相談会へのオンライン出展や、名古屋で開催された就農相談会へ出展、岡崎、浜松でのアグリチャレンジ相談会を開催、市内における就農に向けた相談会及び現地説明会を行った結果、(公財)農林業公社しんしろの農業研修生として、イチゴでの就農を目指す3名を確保できた。 また国の農山漁村振興交付金を活用し、令和4年に就農する農業者2名のためのトマトハウス約0.41haを建設した。 さらに農業繁忙期の労働力不足を解消するため、労働者派遣事業を請け負う「しんしろ援農隊」をシルバー人材センター、JA愛知東とともに制度を農家へ周知し、隊員の確保に努めた。	円 5,189,485	円 0	円 4,476,435	円 0	円 251,525 (みんなのまちづくり基金)	円 461,525
			・ 就農相談会での相談者数 69名 ・ 現地説明会参加者数 14名 ・ 就農面談者数 19名						

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・1・3) 農業振興費	奨励農畜産物推進事業 酒米栽培面積（新城・鳳来・作手地区） R3目標値 44.4ha（R2 43.2ha） R3実績値 11.7ha（R2 15.9ha）	市内全域	<p>本市における酒米の生産は、新城地区で平地向けの「夢吟香」、作手地区で山間地向けの「夢山水」（共に愛知県育成品種）が生産されており、設楽町の関谷醸造を始め、県内の酒蔵へ販売されている。米の品質としては高い評価を得ており、本市は酒米づくりに適した地域であると言える。</p> <p>また、関谷醸造においては、日本酒づくりに最適とされる「山田錦」を県外（主に兵庫県、徳島県）から購入しているが、今後は「原料から地元産（奥三河産）にこだわった酒造り」の方針を打ち出したため、平成28年度から「山田錦」の試験栽培、試験醸造を始め、将来的に「夢吟香」及び「夢山水」とともに本市が「酒米の郷」と位置付けられるよう取り組んでいる。</p> <p>【山田錦】 ・生産者 R3 3名（R2 3名） ・栽培面積 R3 159a（R2 164a） 平成31年3月に「農産物規格規程」の改正がなされ、愛知県の醸造用玄米の産地品種銘柄に品種「山田錦」が追加された。「山田錦」の作付面積を増やしていくために平成30年産から拡大した作付面積に対して補助金を交付する仕組みに、令和元年度からした。現在の問題点は、新型コロナウイルスの影響で日本酒の需要が落ち込み、酒米を作りたくても作れないことである。</p> <p>「山田錦」の取組のほか、本事業では、「鳳来牛」の普及啓発活動への支援にも取り組んでいる。</p>	円 282,180	円 0	円 0	円 0	円 0	円 282,180

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・1・3) 農業振興費	<p>人・農地振興事業</p> <p>人・農地プラン集落座談会 R3目標値 15ヶ所(R2 15ヶ所) R3実績値 10ヶ所(R2 7ヶ所)</p> <p>人・農地プラン実質化 R3目標値 10件(R2 10件) R3実績値 10件(R2 6件)</p>	市内全域	<p>平成28年度に策定した「人・農地プラン」を真に地域の話し合いに基づくものにする観点から各集落において積極的に話し合いを行い、話し合いを通じ、担い手の確保の問題や農地の利用についてなどの問題の解決を進める。</p> <p>令和3年度は、市内全域を自治区ごとの10プランとして、農業者の年齢階層別の就農や後継者の確保の状況等の地図を作成し、集落での話し合いを進め、中心経営体への農地の集約化に関する将来方針を作成する手続きを経て、全ての地区で人・農地プランを実質化した。</p> <p>また地域内の農地の一定割合以上を農地中間管理機構に貸し付けて、担い手への農地集積・集約化に取り組みを実施した1集落に対して機構集積協力金を交付した。</p> <p>また本事業では新城市地域農業再生協議会へ補助金を交付し、経営所得安定対策の推進にも取り組んでいる。</p> <p>※「人・農地プランとは、高齢化や農業の担い手不足が心配される中、5年後、10年後の集落・地域が抱える、人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となるプランである。</p> <p>「実質化された人・農地プラン」とは、アンケート調査や、その結果の地図化、意見集約などの定められた手続きを経て、公表したものである。</p>	円 6,499,879	円 0	円 6,398,879	円 0	円 101,000	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・1・3) 農業振興費	有害鳥獣対策事業 R3年度実績/計画 (R2年度実績/計画) 有害鳥獣捕獲数 サル 87/300 (82/300) イノシシ 491/800 (244/1,600) シカ 1,178/1,200 (1,072/1,000) その他獣類 407/585 (476/395) 鳥類 121/860 (180/860) 有害鳥獣防除事業補助金 交付件数 49件50名/60件 (62件70名/70件)	市内全域	①農林水産物被害を防ぐため、市猟友会へ有害鳥獣捕獲（個体数調整）を委託、捕獲従事者へ鳥獣別報償費を支払った。なお、豚熱に係るイノシシ捕獲強化対策として報償費に県費上乘せ分を加算した。 ②イノシシ・シカ等による侵入被害を防除するため、有害鳥獣防除事業補助金として電気柵等資材購入費助成を実施した。 ③新城北設広域鳥獣害対策協議会（事務局：愛知東農協）を事業者に農林水産省の交付金を活用して、自立施工侵入防止柵設置要望地区（4地区）に対し柵資材（5,213メートル分）を助成した。 ④野生イノシシによる豚熱の感染拡大を防ぐため、有害鳥獣捕獲時の消毒等の防疫、豚熱経口ワクチンの野外散布、豚熱検査用の血液検体送付に協力した。	円 32,951,942	円 0	円 19,510,500	円 0	円 0	円 13,441,442
						内訳 鳥獣被害防止 総合対策事業 費補助金 18,749,000 山村地域鳥獣 被害防止対策 事業費補助金 761,500			

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業土木費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・2・1) 農業土木費	つくで手作り村施設整備事業 人道橋設置工事 成果実績（成果指標） R3目標値 1橋 R2（－） R3実績値 1橋 R2（－）	作手清岳地内	つくで手作り村の維持管理に必要な施設整備を行う。 当施設はオープンから20年余りが経過し、施設内の人道橋が令和元年度に老朽化により破損したため、架け替え工事を実施した。	円 17,026,900	円 0	円 0	円 16,700,000	円 0	円 326,900

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 2項 農業土木費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・2・1) 農業土木費	県営老朽ため池等整備事業 (富岡東部地区) <土器池・小曾池> (松葉池地区) 成果実績・成果指標 実施池数 R3目標値 2池 (R2 3池) R3実績値 2池 (R2 3池)	富岡地内 須長地内	漏水防止による用水管理の効率化と下流域の被災を防止する目的で実施する県営事業に対し、負担金を拠出し事業を推進する。また、ため池及び地元用水管理者との打ち合わせを行い事業の進捗を図る。 令和3年度は、県営事業として富岡東部地区・松葉池地区の堤体保守工事及び調査・測量・設計業務委託が実施され、負担金を拠出した。	円 18,572,688	円 0	円 0	円 18,100,000	円 0	円 472,688
(6・2・1) 農業土木費	県営農地環境整備事業 (布里地区) (野田地区) 成果実績・成果指標 実施地区数 R3目標値 2地区 (R2 2地区) R3実績値 2地区 (R2 2地区)	布里地内 野田地内	農業用水施設の整備を行い、農用地としての機能を高めると共に、農業生産性の向上を図ることで、今後も営農を継続できる農地環境を向上させる。 令和3年度は、県営事業として布里地区丸瀬頭首工(受益面積30ha)の取水施設改修工事及び野田地区の頭首工及び用水路(受益面積10.5ha)の改修のための調査・測量・設計業務委託が実施され負担金を支出した。	円 8,834,760	円 0	円 0	円 0	円 2,944,920 (県営農地環境整備事業分担金)	円 5,889,840

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 2項 農業土木費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円			
(6・2・1) 農業土木費	多面的機能支払交付金事業 成果実績・成果指標 認定活動組織数 R3目標値 26組織 (R2 26組織) R3実績値 24組織 (R2 24組織)	市内全域	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づき、多面的機能発揮促進事業に関する計画を市内24組織において認定し、農地維持活動及び資源向上活動(共同活動)に取り組む活動組織の農業者・行政区・老人クラブ・子供会等の協働実施に対しての支援として交付金を、国50%・県25%・市25%の負担割合で認定組織に交付した。 また、市内16組織において、農業施設の長寿命化を目指す資源向上活動(長寿命化)に取り組む活動組織を支援するため、国50%・県25%・市25%の負担割合で交付した。	48,929,200	0	29,407,900	0	0	19,521,300

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・3・2) 林業振興費	森の未来づくり事業 成果実績 間伐実施面積 R3目標値 1,000ha (R2 1,000ha) R3実績値 534ha (R2 376ha)	市内各所	令和3年度に策定された第2次新城市森づくり基本計画を225冊、概要版(A3両面刷り)を100枚印刷をした。 また、木の駅プロジェクトや間伐材運搬補助金を活用し、森林整備の促進に努めている	円 1,211,258	円 0	円 0	円 0	円 87,833	円 1,123,425
	森林経営管理事業 成果実績 意向調査面積 R3目標値 500ha (R2 未実施) R3実績値 386ha (R2 未実施)	市内全域	令和2年度に導入したシステムに市内全域のデータを搭載する更新業務を行い、市内全域で事業の検討ができるようになった。 また、作手地区において候補地を決定するため、県、組合、市で検討会議を行い、その結果作手地区(守義、岩波、中河内等)で386haの意向調査を実施することとした。意向調査の結果は243人の方から、338ha分の回答をいただいた。	円 5,114,176	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,114,176

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・3・2) 林業振興費	雁峰山整備事業 成果実績 事業説明会実施 R3目標値 74ha (R2 未実施) R3実績値 74ha (R2 未実施)	豊栄地内	豊栄地内74haの所有者を調査し、8月に2回事業説明会を開催した。対象者の約5割の方に参加いただき、関心の高さが伺えた。 また、2級基準点を3か所設置した。 令和4年度は林小班単位での境界測量を行い、所有者から間伐の同意を取得し、令和5年度からの森林整備に繋げたい。	円 8,542,963	円 0	円 0	円 0	円 0	円 8,542,963

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・3・3) 林業土木費	ふるさと林道事業 舗装工事 成果実績 (施業車両通行不良解消箇所) R3目標値 1箇所 (R2 1箇所) R3実績値 1箇所 (R2 1箇所)	庭野	林道長久保線 延長 168.0mを施行 舗装工事を実施し、車両通行不良箇所1箇所の解消を行った。 また地元において地権者の承諾及び改良後の施業計画の調整を行った。	円 7,533,967	円 0	円 2,250,000	円 4,700,000	円 0	円 583,967
	小規模林道事業 改良工事 成果実績 (施業車両通行不良解消箇所) R3目標値 2箇所 (R2 2箇所) R3実績値 2箇所 (R2 2箇所)	作手田代 只持	林道神田道瓦線 延長 114.0mを施行 林道作角線 延長 21.0mを施行 改良工事を実施し、車両通行不良箇所2箇所の解消を行った。 また地元において地権者の承諾及び改良後の施業計画の調整を行った。	円 16,551,969	円 0	円 9,900,000	円 6,600,000	円 0	円 51,969
	小規模林道事業 舗装工事 成果実績 (施業車両通行不良解消箇所) R3目標値 2箇所 (R2 3箇所) R3実績値 2箇所 (R2 3箇所)	作手保永 作手高松	林道登立線 延長 252.0mを施行 林道赤羽根鴨ヶ谷線 延長 154.0mを施行 舗装工事を実施し、車両通行不良箇所2箇所の解消を行った。 また地元において地権者の承諾及び改良後の施業計画の調整を行った。	円 18,975,888	円 0	円 12,600,000	円 6,300,000	円 0	円 75,888

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・3・3) 林業土木費	道整備交付金事業 舗装工事 成果実績 (施業車両通行不良解消箇所) R3目標値 3箇所 (R2 3箇所) R3実績値 3箇所 (R2 3箇所)	塩瀬 作手大和田 塩瀬	林道山中線 延長 133.0mを施行 林道大峯線 延長 599.0mを施行 林道塩瀬本線 延長 1,272.0mを施行 改良工事を実施し、車両通行不良箇所3箇所の改善を行った。 また地元において地権者の承諾及び改良後の施業計画の調整を行った。	円 54,599,600	円 0	円 36,260,000	円 18,100,000	円 0	円 239,600
	農山漁村地域整備交付金事業 改良工事 成果実績 (施業車両通行不良解消箇所) R3目標値 1箇所 (R2 1箇所) R3実績値 1箇所 (R2 1箇所)	作手大和田	林道神田道瓦線 延長 90.0mを施行 改良工事を実施し、車両通行不良箇所1箇所の改善を行った。 また地元において地権者の承諾及び改良後の施業計画の調整を行った。	円 10,093,600	円 0	円 7,000,000	円 3,000,000	円 0	円 93,600

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(6・3・3) 林業土木費	小規模林道事業 開設工事 成果実績 (林道開設に伴う施業面積) R3目標値 6.0h a (R2 8.0h a) R3実績値 0.0h a (R2 0.0h a)	作手守義	林道上小夫田徳後線 延長 282.0mを施行 開設工事を実施したが、森林施業箇所まで到達できず、施業を実施できなかった。 また森林経営計画委託の受託者である新城森林組合と今後の施業計画の調整を行った。	円 37,564,765	円 0	円 25,040,000	円 12,500,000	円 0	円 24,765
	小規模林道事業 改良(危険地)工事 成果実績 (施業車両通行不良解消箇所) R3目標値 3箇所 (R2 2箇所) R3実績値 3箇所 (R2 2箇所)	作手木和田 作手高松 作手保永	林道ノッカド線 延長 25.0mを施行 林道高松田代線 延長 20.0mを施行 林道立岩線 延長 26.0mを施行 改良工事を実施し、車両通行不良箇所3箇所の解消を行った。 また地元において地権者の承諾及び改良後の施業計画の調整を行った。	円 11,476,238	円 0	円 7,600,000	円 3,800,000	円 0	円 76,238
	道整備交付金事業 改良工事 成果実績 (施業車両通行不良解消箇所) R3目標値 2箇所 (R2 2箇所) R3実績値 2箇所 (R2 2箇所)	作手大和田 塩瀬	林道大峯線 延長 189.0mを施行 林道塩瀬本線 延長 170.0mを施行 改良工事を実施し、車両通行不良箇所2箇所の改善を行った。 また地元において地権者の承諾及び改良後の施業計画の調整を行った。	円 31,091,500	円 0	円 20,400,000	円 10,600,000	円 0	円 91,500

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(7・1・2) 商工振興費	企業立地奨励事業 成果実績（交付件数） R3目標値 3件（R2 3件） R3実績値 3件（R2 3件）	市内	「新城市企業立地奨励条例」に基づき、立地企業に対し立地奨励金を交付し、産業の振興と市勢の発展に寄与した。今後も円滑な事業推進を図る。 ・立地奨励金交付対象企業 3社	円 14,847,300	円 0	円 0	円 0	円 0	円 14,847,300
(7・1・2) 商工振興費	宿泊施設整備奨励事業 成果実績（交付件数） R3目標値 1件（R2 1件） R3実績値 1件（R2 1件）	市内	「新城市宿泊施設整備奨励条例」に基づき、宿泊施設を整備した事業者に対し奨励金を交付し、観光産業の振興と雇用機会の拡大に寄与した。 ・奨励金交付対象事業者 1社	円 12,285,600	円 0	円 0	円 0	円 0	円 12,285,600

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(7・1・2) 商工振興費	しんしろビジネスマッチング事業 成果実績（市外展示会への出展企業数） R3目標値 6件（R2 10件） R3実績値 2件（R2 2件） 成果実績（しんしろ企業展への出展企業数） R3目標値 30件（R2 -） R3実績値 1件（R2 -）	市内	市内企業の販路拡大に向け、企業間連携のきっかけとなるよう各種展示会への出展を促進するため、展示会等出展補助制度により支援した。 ・補助実績 2件 2年に1回開催のしんしろ企業展と高校生のための企業説明会を統合し、毎年開催することとしたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となった。 なお、出展を予定していた企業の情報誌は作成し、有教館高校、有教館高校作手校舎、田口高校へ配布。地域の企業研究及び就業意識就業意識の高揚を図った。	円 1,785,000	円 0	円 0	円 0	円 892,500 (みんなのまちづくり基金)	円 892,500
(7・1・2) 商工振興費	市新型コロナウイルス感染症対策 資金融資支援事業 成果実績（利子補給件数） R3目標値 30件（R2 -） R3実績値 24件（R2 -）		県の新型コロナウイルス感染症に関連した融資に対する支払利子の一部を補助することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業者等を支援した。 ・補助実績 24件	円 7,341,200	円 0	円 0	円 0	円 7,341,200 (新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金)	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(7・1・3) 観光振興費	桜淵公園再整備事業 成果実績 (桜淵公園の入込客数) R3目標値 43千人(R2 43千人) R3実績値 102千人(R2 36千人)	市内	(繰越明許) 左岸整備工事 ・境界確定分筆登記等業務委託 ・建設工事実施設計委託業務 ・豊川左岸側整備工事 工事管理業務委託 ・豊川左岸側整備工事 ・水道加入金 (令和3年度予算) 左岸整備工事 ・建築確認手数料 ・建物共済保険料 ・桜淵公園休憩所等建築工事監理業務委託料 ・桜淵公園休憩所建築工事 ・桜淵公園公衆トイレ建築工事 ・桜淵公園公衆トイレ解体工事 ・照明灯復旧工事 ・水道加入金	円 235,478,727	円 0	円 0	円 228,600,000	円 0	円 6,878,727
				円 75,255,549	円 0	円 14,144,000	円 57,100,000	円 0	円 4,011,549

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(7・1・3) 観光振興費	DOS地域再生事業 成果実績（成果指標） 新城ラリー ・観客動員数(2022) R3目標値 50,000人 (R2 50,000人) R3実績値 0人 (R2 0人) R3達成度 ー% (R2 ー%)	市内	(1) 新城ラリー2022 ・概要：公道などを使った自動車レース ・開催日：3月18日～3月20日（金～日） ・会場：新城総合公園、鬼久保ふれあい広場及び市内林道等 ・全日本選手権 参加台数 54台 ・観客動員数：新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市民及び観客、大会関係者の安全確保のため、無観客で大会を実施 (2) OSJ新城トレイルレース ・開催日：3月27・28日（土・日） ・会場：県民の森から棚山高原一带 ・概要：年間11戦のシリーズ戦（第1・2戦） ・参加者：1,231人（参加申込者：1,490人）	円 3,904,455	円 0	円 0	円 0	円 1,952,227 (みんなのまちづくり基金)	円 1,952,228
				円 135,000	円 0	円 0	円 0	円 67,500 (みんなのまちづくり基金)	円 67,500

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・1・1) 土木総務費	急傾斜地崩壊対策事業 成果実績（成果指標） 便福区域 R3目標値 保安林解除 R3実績値 保安林解除 柿平区域 R3目標値 用地測量 R3実績値 用地測量 浦山区域 R3目標値 詳細設計、地質調査 R3実績値 詳細設計、地質調査	鳳来玖老勢 地内 作手高松地 内 作手田原地 内	急傾斜地崩壊対策事業費負担金 鳳来玖老勢地内（便福区域） 内容：測量調査費 負担割合（国庫補助対象事業）10% 作手高松地内（柿平区域） 内容：測量調査費 負担割合（国庫補助対象事業）2.5% 作手田原地内（浦山区域） 負担割合（国庫補助対象事業）2.5%	円 687,802	円 0	円 0	円 400,000	円 0	円 287,802

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・1・2) 高規格道路対策費	スマートインター建設推進事業 成果実績（成果指標） R3目標値 新規事業化の決定 （R2 広域的検討及び概略検討） R3実績値 新規事業化の決定 （R2 広域的検討及び概略検討）	新城南部地区	高速道路からの新城市への新たな玄関口として、豊橋市と協同で新城南部地区にスマートインターチェンジの設置事業を推進する。 豊橋市と連携しスマートインターチェンジ詳細検討業務委託を発注し検討を行った。 （※豊橋市が発注主体となり、委託費用の1/2を新城市が負担） 詳細検討業務の結果を基に関係機関と協議、検討を実施した結果、令和3年8月6日に国土交通省より、豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）の新規事業化が決定された。	円 7,358,750 R4繰越額 31,491,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 7,358,750 5,743,000
	三遠南信道路建設促進事業 成果実績（成果指標） R3目標値 全ての用地を取得 （R2 用地取得） R3実績値 全ての用地を取得 （R2 用地取得）	浅谷地区	三遠南信自動車道建設事業のさらなる進捗を図るため、連携して事業を行う。 事業推進に必要な残土処理地を、新東名新城インターチェンジ周辺企業用地近傍に用地買収して確保し、有償により建設残土を受け入れる。残土処分地にかかる工事は事業者である国土交通省により実施する。 令和3年度は、相続の関係で取得ができなかった1件の用地を令和2年度予算を繰越して買収を行った。これにより全ての用地が確保できたため、令和4年度以降に残土の受入を開始する。	円 2,657,000 R2→R3繰越 ※用地開発課に 配当替して 執行	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,657,000

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・1・3) 用地対策費	地籍調査事業 成果実績（成果指標） R3目標値 換算面積：0.06km ² （R2 -） 進捗率：1.6%（R2 -） R3実績値 換算面積：0.06km ² （R2 -） 進捗率：1.6%（R2 -）	川田地内	市街化区域（工業、工専及び区画整理地区を除く）について、現況と一致する正確な地図を作成して、地籍の明確化を図り、地籍情報を基に行政事務の基礎資料として活用する。 「令和3年度実施工程 川田A地区」 E1工程：一筆地調査 C工程：地籍図根三角点測量 D工程：地籍図根多角測量	円 8,973,111	円 0	円 6,600,000	円 0	円 0	円 2,373,111

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・2・1) 道路橋りょう 総務費	道路等未登記物件調査事業 成果実績（成果指標） R3目標値 4件（-） R3実績値 3件（-）		市内にある道路内民地（未登記路線）について調査を行い、地権者と道路用地についての交渉を行い、同意の得られた路線から測量、分筆等の手続きを進めその解消に努めた。	円 1,688,846	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,688,846

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳					
					特 定 財 源				一般財源	
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
円	円	円	円	円	円	円				
(8・2・3) 道路新設改良費	地方創生道整備推進交付金事業	市内	本市においては、新東名高速道路から国道151号を介し市内への流通が可能となっている。しかし市道や林道の整備は遅れており、林業振興に力を入れている本市にとっては課題となっている。この現状を改善するため、本事業により緊急輸送路に接続する市道の改良・路面整備や緊急輸送路を横断する橋梁の耐震補強を実施していく。	141,878,386	70,500,000	0	63,100,000	0	8,278,386	
	成果実績（成果指標）			R4繰越額	30,494,000	14,200,000	0	12,700,000	0	3,594,000
	R3目標値			R2→3繰越	84,577,100	41,224,000	0	36,900,000	0	6,453,100
	道路改良・舗装改良 （全体計画7,287m）		R3年度は橋梁修繕を3橋実施し、2橋完了、1橋は繰越を行った。また、大海線歩道設置に伴い新たに用地測量が必要となったため実施した。							
	改良延長 5,174m（5,174m）		R2年度からの繰越事業である大海線の舗装工事と道路詳細設計業務委託、小畑吉川線の用地測量業務委託、吉祥橋の修繕工事を実施した。							
	進捗率 45.3%（43.5%）									
	橋梁耐震修繕（全体計画5橋）									
	進捗率 60%（0%）									
	R3実績値									
	道路改良・舗装改良									
	改良総延長 5,174m（4,714）									
	進捗率 45.3%（38.9%）									
	橋梁耐震修繕（全体計画5橋）									
	進捗率 40%（0%）									

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・2・3) 道路新設改良費	交通安全施設整備事業 (社会資本整備総合交付金) カラー舗装工事ほか	市内	地域要望及び小中学校通学路の危険箇所の 現地調査を行い、危険箇所に対し対策を行 い、交通事故防止と交通の円滑化を図る。 R3年度はカラー舗装工事のほか、区画線設 置工事、防護柵設置工事、道路反射鏡設置工 事等を実施した。 R3年度末にも国の追加補正が有り、R4年度 実施予定を前倒して事業を実施するため、補 正、繰越しを行った。	円 34,448,700	円 1,971,000	円 0	円 1,400,000	円 0	円 31,077,700
	成果実績（成果指標） R3目標値 50箇所（R2 50） R3実績値 45箇所（R2 52）		R4繰越額 9,500,000	4,950,000	0	3,600,000	0	950,000	
	道路ストック対策事業 (社会資本整備総合交付金)	市内	高度成長期に整備された道路ストックが今 後急速に老朽化し、市民が安心して利用し続 けることが困難になることから、各施設の特 徴を踏まえた適切な点検による現状把握と、 その結果を基に修繕計画(個別施設計画)を策 定し、計画に基づいた確かな修繕の実施及び適 正な維持管理を行う。 R2年度末に国の経済対策に伴う追加補正が あり、R3年度実施予定を前倒して事業を実施 した。また、R3年度末にも国の追加補正が有 り、R4年度実施予定を前倒して事業を実施す るため、補正、繰越しを行った。	円 R4繰越額 40,500,000	円 20,000,000	円 0	円 20,000,000	円 0	円 500,000
	成果実績（成果指標） R3目標値 舗装 1,000m (R2 1,180m) R3実績値 舗装 1,218m (R2 455m)		R2→3繰越 100,214,400	50,000,000	0	50,000,000	0	214,400	

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・2・3) 道路新設改良費	電源立地地域対策事業 市道出沢寒狭橋線 舗装修繕工事 成果実績（成果指標） R3目標値 80m（R2 -） R3実績値 72m（R2 -）	出沢	発電所のある市内地域において、地元要望等に基づき計画的な道路整備を行い、安全な通行の確保を図る。 R3年度は舗装修繕工事72mを実施した。	円 4,475,900	円 4,400,000	円 0	円 0	円 0	円 75,900
	公共施設等適正管理推進事業 市道杉山川田線 市道南田市ノ沢線 成果実績（成果指標） R3 目標値 560m（R2 762m） R3 実績値 840m（R2 435m）	杉山・大海	高度成長期に整備された道路ストックが今後急速に老朽化し、市民が安心して利用し続けることが困難になることから、各施設の特徴を踏まえた適切な点検による現状把握と、その結果を基に修繕計画（個別施設計画）を策定し、計画に基づく的確な修繕の実施及び適正な維持管理を行う。 R3年度は、市道杉山川田線550m、市道南田市ノ沢線290mの舗装修繕工事を実施した。	円 35,553,100	円 0	円 0	円 31,500,000	円 0	円 4,053,100

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・2・3) 道路新設改良 費	橋梁・トンネル・大型構造物長寿 命化対策事業 (道路メンテナンス事業) 成果実績(成果指標) 橋梁点検119橋 R3目標値 70橋(R2 14橋) R3実績値 68橋(R2 10橋) 橋梁修繕(Ⅲ判定橋梁) R3目標値 0橋(R2 6橋) R3実績値 1橋(R2 3橋)	市内	本市の橋梁等については高度経済成長期以降に整備されたものが多く、今後老朽化の進行が予想されることから、点検→診断→処置→記録というメンテナンスサイクルを確立するとともに、橋梁・トンネル・大型構造物(横断歩道橋、大型カルバートなど)の長寿命化について、従来の事後保全型から個別施設計画に基づく予備保存型への移行を推進し、安全・安心な道路交通網の再構築を図る。 R3年度は、橋梁点検を58橋、橋梁修繕実施設計業務委託1橋、橋梁修繕1橋実施した。また、R3年度末に国の追加補正が有り、R4年度実施予定を前倒して事業を実施するため、補正、繰越しを行った。 R2年度末に国の経済対策に伴う追加補正があり、R3年度実施予定を前倒して事業を実施した。(橋梁点検10橋、橋梁修繕実施設計業務委託2橋)	円 40,201,317	円 22,068,000	円 0	円 0	円 0	円 18,133,317
			R4繰越額 24,000,000	円 12,100,000	円 0	円 9,600,000	円 0	円 0	円 2,300,000
			R2→3繰越 9,045,300	円 4,950,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 4,095,300

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・4・1) 都市計画総務費	新城駅南地区整備事業 成果実績（成果指標） R3目標値 物件調査 N=1 (R2市道整備88m) R3実績値 物件調査 N=1 物件調査再算定 N=1 (R2市道整備88m)	新城駅南	令和2年度末に新城駅前広場（暫定）を供用開始した。引続き、新城駅前広場本整備に向け事業の進捗を図る。 令和3年度は、事業用地確保1件、交渉のための物件調査1件を実施出来た。 ○主な事業 ・委託料(明許費) 物件調査 N=1 物件調査再算定 N=1 ・工事請負費 舗装工事 N=1	円 1,940,400 繰越明許費 3,145,000	円 0 0	円 0 0	円 0 0	円 0 0	円 1,940,400 3,145,000

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・4・1) 都市計画総務費	新城駅エレベーター等設置事業 成果実績（成果指標） 進捗率 R3目標値100%（R2目標値20.7%） R3実績値100%（R2実績値20.7%）	新城駅	令和3年度末、新城駅構内バリアフリー化を目指す。 新城駅構内こ線橋を屋根付きに架け替え、あわせてエレベーターを設置することで利用者の利便性の向上を図る。JRとの協定に基づき改築にかかる費用を負担する。 ・負担金 H30 100,000円 R1 18,600,000円 R2 80,700,000円 R3 370,103,499円 計 469,503,499円	円 370,103,499	円 0	円 0	円 338,500,000	円 31,577,266	円 26,233

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・4・1) 都市計画総務費	狭あい道路整備等推進事業 成果実績 (成果指標) 進捗率 R3目標値39.1% (R2目標値30.4%) R3実績値34.3% (R2実績値25.1%) 道路整備延長 R3目標値271m (R2目標値191m) R3実績値341m (R2実績値210m) 用地買収件数 R3目標値14件 R3実績値22件 物件補償件数 R3目標値8件 R3実績値10件	石田 平井 的場	幅員4m未満の狭あいな道路を拡幅整備することで、住民の日常生活における利便性及び安全性の向上、災害時等における緊急車両の通行路確保、建築又は開発行為における接道要件の解消を図る。 用地開発課の用地担当と一緒に用地交渉に行くことで専門知識(用地, 工事)を共有、持ち帰りの二度手間を省き、スムーズな用地確保に努めたことにより、概ね予定していた箇所の用地確保ができた。 ○主な事業 石田地区 ・委託料 道路詳細設計業務委託 L=580m 11,000,000円 ・用地購入費 用地購入 N=3 2,228,073円 ・物件補償費 物件補償 N=1 1,219,767円 平井地区 ・工事請負費 道路拡幅工事 L=188m 24,987,600円 道路拡幅工事その2 L=78m 20,400,600円 道路新設工事 L=75m 11,499,400円 ・用地購入費 用地購入 N=19 22,412,533円 ・物件補償費 物件補償 N=9 5,921,216円 ・負担金 負担金(水道・下水) 4,500,551円 的場地区(明許費) ・工事請負費 道路拡幅工事 L=20m 2,962,300円	円 108,424,371 円 2,962,300	円 42,710,000 円 0	円 0 円 0	円 38,400,000 円 0	円 0 円 0	円 27,314,371 円 2,962,300

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・4・1) 都市計画総務費	土地利用見直し事業 成果実績（成果指標） 都市計画変更件数 R3目標値 1件（R2目標値 -） R3実績値 1件（R2実績値 -） （用途地域変更）	都市計画区域	第2次新城市都市計画マスタープランに位置づけられた土地利用計画との整合を図るため、都市計画変更等を行い、住居系、商業系及び工業系の各地域の適正配置による良好な市街地の形成を図る。 都市計画用途地域変更業務委託 一式 都市計画審議会開催	円 5,172,383 うち繰越明許費分 4,939,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,172,383

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・4・1) 都市計画総務費	都市計画基礎調査事業 成果実績（成果指標） 目標値 都市計画見直し件数 1件 R3目標値 1件（R2目標値 -） R3実績値 1件（R2実績値 -） （用途地域変更）	都市計画区域	都市計画基礎調査は、都市計画法第6条で都道府県が概ね5年ごとに国土交通省令第5条（基礎調査の項目）に従い実施することが定められている。都市計画法第13条（都市計画基準）、都市計画法第21条（都市計画の変更）において、都市計画の策定とその実施を適切に遂行するための重要な調査として位置付けられている。 令和3年度は、愛知県都市計画基礎調査要綱（令和3年度～令和7年度）に基づく1年目の調査として、調査区の設定、人口及び世帯規模（総数）について調査した。	円 2,310,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,310,000

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・4・1) 都市計画総務費	空き家利活用事業 成果実績（成果指標） 空き家バンク契約件数 R3目標値 3件（R2目標値 3件） R3実績値 1件（R2実績値 0件） 空き家改修補助件数 R3目標値 2件（R2目標値 -） R3実績値 3件（R2実績値 -）	新城市内	空き家を有効な地域資源と捉え、地域活動の支援や移住・定住等に関する取り組みを行う。 空き家バンクによるマッチング支援を官民連携により実施した。また、本市への定住促進及び地域の活性化を図るため、空き家の所有者又は入居者が行う空き家を利活用するために必要な改修、修繕、補修、取替え等に要する経費の一部を補助した。	円 1,291,000	円 0	円 0	円 0	円 645,000	円 646,000

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・4・1) 都市計画総務費	コンパクトシティ形成事業 成果実績（成果指標） 人口密度 R3目標値 37人/ha (R2目標値 -) R3実績値 36人/ha (R2目標値 -) 満足度 R3目標値 40.0% (R2目標値 -) R3実績値 43.1% (R2目標値 -)	都市計画区域	都市機能の集積と地域公共交通との連携により、人口減少や超高齢社会に対応したコンパクトなまちづくりを推進する。 コンパクトシティの形成を計画的に実行するために、都市再生特別措置法に規定する立地適正化計画を策定する。（R3～R4継続費）	円 5,542,402	円 2,690,000	円 0	円 0	円 0	円 2,852,402

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(8・4・3) 震災対策費	住宅耐震化促進事業 成果実績（成果指標） 住宅耐震化率 R3目標値 70%（R2目標値 95%） R3実績値 59%（R2実績値 76%） （R3建築物耐震改修促進計画改訂）	新城市内	南海トラフ巨大地震等の大地震に備え、市内の住宅の耐震化を支援する。 木造住宅無料耐震診断 44戸 木造住宅耐震改修補助 3件 木造住宅取壊し工事費補助 2件	円 6,080,110	円 2,738,000	円 1,369,200	円 0	円 800	円 1,972,110

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(9・1・1) 常備消防費	消防活動事業 熱画像直視装置 7器 成果実績（成果指標） 二次災害発生件数 R3目標値 0件（R2 0件） R3実績値 0件（R2 0件）	本署 鳳来出張所 作手出張所 東栄分署 設楽分署 豊根出張所 津具分遣所	火災における熱の異常発生を把握する資機 材が新規整備され、消防吏員の火災現場等 における安全管理体制が強化された。	円 1,917,300	円 0	円 0	円 0	円 589,305	円 1,327,995

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円		
(9・1・1) 常備消防費	消防水利整備事業 防火水槽改修【漏水防止・覆い 設置】工事	市川 字向山	老朽化した防火水槽の漏水防止改修を実施した。漏水による通常の数量が確保されていない状況にあり、改修により防火水槽容量の確保を図ることができた。	2,893,000	0	0	0	0	2,893,000
	防火水槽改修【漏水防止】工事	乗本 字東畑	また、市川地内防火水槽については、金網不備による転落危険が懸念されるため、併せて覆い設置工事を実施した。 毎年多くの漏水防止要望が提出されるので、水利状況を十分に把握し、適正な整理を図っていきたいと考える。	3,355,000	0	0	0	0	3,355,000
	耐震性貯水槽新設工事 2基	細川	消防水利の設置基準に基づき、水利の不足する地域へ耐震性貯水槽を整備した。	7,652,700	2,743,000	0	4,800,000	0	109,700
		下吉田	消防水利を計画的・効果的に整備及び維持管理し、水利を充実させることにより迅速確実な消火活動が実施でき、住民の生命・身体及び財産を火災から保護するとともに被害の軽減を図ることができた。	7,370,000	2,743,000	0	4,500,000	0	127,000
	成果実績（成果指標） 既存防火水槽の解体・改修 R3目標値4基（R2目標値7基） R3実績値4基（R2目標値11基）								

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
				円	円	円	円	円	円
(9・1・1) 常備消防費	消防車両整備事業 高規格救急自動車 査察広報車	本署 消防本部	耐用基準年数をベースに使用状況等を勘案し、老朽化した高規格救急自動車及び査察広報車を更新整備したことにより機能の向上が構築でき消防体制の充実強化を図ることかできた。	27,500,000	12,527,000	0	7,800,000	2,204,708	4,968,292
	成果実績（成果指標） 消防車両の整備 R3目標値2台（R2目標値1台） R3実績値2台（R2実績値1台）			3,300,000	0	0	0	1,014,295	2,285,705

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(9・1・1) 常備消防費	福利厚生・研修事業 抗体検査及びワクチン接種手数料 成果実績（成果指標） 感染症感染職員 R3目標値 0人（R2 0人） R3実績値 0人（R2 0人）	消防本部	救急業務における感染防止対策として、消防吏員に麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎（以下「4種」という。）の血中抗体検査を実施した。当初の目的は、ワクチン接種対象者にワクチンを接種する予定であったが、令和3年度は、新型コロナウイルスの予防接種との併用による身体的影響が懸念されたため、ワクチン接種を見送りとし、新型コロナウイルスの予防接種を優先させた。このため、4種の予防接種事業を継続する必要がある。 血中抗体検査実績 麻疹 84人 風疹 46人 水痘 125人 流行性耳下腺炎 125人	円 912,000	円 0	円 0	円 0	円 280,314	円 631,686

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円		
(9・1・2) 非常備消防費	消防団車両整備事業 ・小型動力ポンプ付積載車購入 (車両更新) 4WD 3台 成果実績(成果指標) 消防団の車両更新台数 R3目標値3台(R2目標値3台) R3実績値3台(R2実績値3台)	本町地内 (新城分団 第2班) 玖老勢地内 (鳳来分団 第1班) 能登瀬地内 (東陽分団 第2班)	消防団の車両は、車両更新計画により18年に達する車両を更新対象としている。老朽化した車両と消防ポンプの更新により、非常備消防体制の充実強化と、消防防災活動の効率化を図ることができた。 団員の減員や班統合などが予想されるが、必要な消防体制を維持するため、消防団員の免許取得状況等を考慮し、適正な車種、消防ポンプ等を更新、整備する。 小型ポンプ積み降ろし時の受傷事故を防止するためポンプレールの長さ、高さを変更するなど仕様を変更した。 積載品等の見直しによる事業費の削減に努めた。	30,360,000	0	2,697,000	25,100,000	0	2,563,000

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(9・1・2) 非常備消防費	消防団施設整備事業		消防団活動の拠点となる施設を整備し、地域防災力の向上を図る。 班統合等により不要となった施設の内、地元行政区等から譲渡希望のない施設等について、倒壊危険等の排除と景観の保護を目的として適正に解体、撤去する。	円	円	円	円	円	円
	・ 消防団詰所建設設計業務委託 (山吉田分団第2班消防団詰所)	上吉田地内	老朽化した消防団詰所を更新整備するため、新詰所の設計を実施した。 機能性を向上させるとともに、愛着をもって使用してもらえよう、使用者である消防団員の希望の一部を設計に取り入れた。	935,000	0	0	900,000	0	35,000
	・ 境界確定、分筆等業務委託 (山吉田分団第2班消防団詰所用地)	上吉田地内	消防団詰所用地の境界確定、分筆、合筆、地目変更を実施した。 登記地目と現況の相違を解消するとともに、道路用地を分筆した。2筆となっていた詰所用地を合筆登記し、適正に財産を管理することができた。	645,322	0	0	600,000	0	45,322
	・ 消防団施設アスベスト調査業務 (山吉田分団第2班消防団詰所) (鳳来中部分団第4班消防団詰所) (鳳来中部分団第4班消防団大栗器具庫)	上吉田地内 乗本地内 乗本地内	令和4年度に更新整備予定の詰所1棟及び解体予定の詰所、器具庫各1棟を解体するにあたり、アスベスト調査を実施した。 3棟のアスベスト調査を一括実施することにより、事業費の削減に努めた。	279,400	0	0	0	0	279,400
	・ ホース乾燥柱撤去工事 (作手分団第4班野郷器具庫)	作手白鳥地内	運用を停止した器具庫を地元行政区へ返却するにあたり、撤去を要望されたホース乾燥柱を解体、撤去した。	396,000	0	0	0	0	396,000
	成果実績（成果指標） 詰所棟解体撤去数 R3目標値3棟（R2目標値1棟） R3実績値0棟（R2実績値6棟）								

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(9・1・3) 災害対策費	新型コロナウイルス対策事業 成果実績 新型コロナウイルス感染症対策資 機材等整備 消耗品 : 4,950,000円 備 品 : 40,501,366円 評価: 計画どおり資機材を整備す ることができた。	市内防災 倉庫ほか	避難所における新型コロナウイルス感染症対策と して必要となる資機材を整備した。 《整備概要》 消耗品 防災用備蓄毛布(10枚入り): 100箱 エアーマット: 75床 備品 折り畳み式ブラベット: 1000床 扇風機: 190台 ストーブ: 190台 足踏み式消毒スタンド: 76台 室内用ワンタッチテント: 1000張 野外向けワンタッチテント: 264張	円 45,451,366	円 45,451,366	円 0	円 0	円 0	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(9・1・3) 災害対策費	<p>防災行政無線保守管理事業</p> <p>①成果実績 戸別受信機設置率 R3目標値100% (R2目標値100%) R3実績値 85% (R2実績値 85%) 評価：防災行政無線の適切な管理・運用ができた。</p> <p>②成果実績 新スプリアス規格機器更新率 R3目標値：100% R3実績値：100% 評価：屋外拡声子局9局中すべてを更新できた。</p> <p>③成果実績 防災行政無線屋外拡声子局 バッテリー交換更新率 評価：予定している17カ所は更新できた。</p>	市内全域	<p>①防災無線戸別受信機関係 防災行政無線の適正な管理、運用を図るとともに戸別受信機の取付け・移動、調整等について市内電気業者を通じて行った。</p> <p>②同報系防災無線関係 屋外拡声子局5局を新スプリアス規格に対応するよう機器更新を行った。今回の事業で市内9局すべての更新が終了した。</p> <p>③同報系防災無線関係 経年劣化した防災行政無線屋外拡声子局17局のバッテリーを交換できた。</p>	円 100,640,672	円 0	円 0	円 42,600,000	円 0	円 58,040,672

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(9・1・3) 災害対策費	自主防災組織防災活動援助事業 成果実績 活動補助金申請件数 R3目標値41件 (R2目標値34件) R3実績値43件 (R2実績値33件) 評価：活動援助ができたことで、 地区の防災対策の向上を図ることができた。 訓練交付金申請件数 R3目標値132件 (R3目標値132件) R3実績値 79件 (R2実績値 73件) 評価：自主防災組織の訓練を通じて 防災意識の向上が図れた。	市内全域	自主防災組織が行う防災活動及び防災訓練に要した経費を一部助成することにより、地域防災体制の強化育成を図った。 なお、令和3年度においても、各自主防災組織による訓練等は、新型コロナウイルス感染対策のため、規模縮小や中止したことから、昨年比より6ポイント増となったが、コロナ禍前と比較すると実績減である。 自主防災組織のうち資機材整備に係る補助を行った。	円 4,069,110	円 0	円 0	円 0	円 0	円 4,069,110

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・1・3) 教育指導費	生活適応指導教室（あすなる教室）推進事業 成果実績（成果指標） 令和3年度に通室した児童生徒は小学生4名、中学生9名。その変容を以下の観点で追った。 ①あすなる教室通室により、コミュニケーション・規則正しい生活習慣・学習意欲向上、ならびに学力向上等で変容が見られた。 ②あすなる教室通室を経て、学校への登校状況や生活リズムの改善がみられた。 ③あすなる通室や職員との相談等を通じて、保護者の不安が軽減された。 各項目を変化・改善の度合いにより0～3で評価したとき、令和3年度も③の観点において全ての保護者との面談を通して好転が感じられた。不安を抱えていた保護者が、あすなる教室の職員や関係機関とつながっていく中でその不安が少しずつ軽減されているということが分かる。また、①の観点において、児童生徒があすなる教室に通室することで、新しい人間関係を築くことの心地良さや、他者との関わりの中で自己肯定感を感じていることがわかり、生き生きとした姿が見られた。それが①の観点においての8割以上の好転につながっている。 学校復帰が最優先事項ではなく、あすなる教室に自分の居場所を見つけ、規則正しく、目的意識を持って、自分の意思で通室できたことを認めていくことで、社会的自立につながると信じ、支援をしている。	新城青年の家 (庭野)	あすなる教室は児童生徒の社会的自立を促し、学校復帰を支援する場である。主な事業内容は①社会的自立及び学校復帰に向けての児童生徒への支援②児童生徒・保護者との相談、面談③学校への児童生徒についての情報提供となる。それぞれについて、取り組みや工夫、成果を挙げる。 ①週5日開室し、基本的な生活習慣を改善し生活リズムを整えている。異年齢小集団による生活の中で、人との関わり方を再構築している。「創作体験」の時間として外部講師を招聘し活動を行う中で、知識・技能だけでなく、生き方を学び、社会とつながるきっかけとしている。令和2年度はコロナ禍のために実施できなかった「あすなる祭り」を感染対策を徹底し、開催することができた。自ら動き、参観者を楽しませるための工夫を考えることができた。自己肯定感はもちろん、誰かのために役立っているという「自己有用感」を体感させ、次の一歩につなげている。あすなる教室へ自分の意志で通うことのできた生徒は、義務教育終了後の進路に関しても前向きな姿勢を見せることが多い。 ②定期的な児童生徒、親子面談を行っている。親同士の横の関係作りを目的とした「親の会」も立ち上げている。日頃抱えている悩みを共有し、子どものために何ができるのかを考える場として継続していく。しんしろ子どもカウンセラーはファシリテーターとして会に参加している。 ③児童生徒の支援を共に行うという姿勢で学校と連携している。通室状況は適時報告し、児童生徒の様子を共有している。また、月に1回、通室の記録を各校へ送付し、通室した際の状況を伝えたり、学習内容を伝えたりしている。年2回、子どもサポート相談員と共に全学校へ訪問し、状況把握を行い、必要に応じてあすなる教室への通室につなげている。	円 9,458,764	円 0	円 0	円 0	円 0	円 9,458,764

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・1・3) 教育指導費	新城ハートフルスタッフ活用事業 成果実績 ・ハートフルスタッフ配置校 R3実績13校 (R2実績12校) ・ハートフルスタッフ配置人数 R3実績31人 (R2実績30人)	市内小中 学校	ハートフルスタッフは、小中学校において 個別の支援を必要とする子どもへの学習支 援、特別支援学級の子どもへの総合的なサ ポートなどを中心に活動している。 1クラス当たりの児童生徒数が多い学校を 中心に、令和2年度は12校に30人、令和3年 度は、13校へ31人を配置し、サポート体制の 充実を図ることができた。 また、ハートフルスタッフ活用事業実施要 綱に従って、業務内容を周知し、支援の方法 等の研修を充実させた。 ハートフルスタッフの活動により、次のよ うな成果を上げることができた。 ・支援を必要とする子どもに寄り添って学習 面や生活面をサポートすることで、授業や行 事、子ども同士の関係作りにおいて、安心感 をもって学校生活を送ることができた。 ・個別の支援を必要とする子どもをハートフ ルスタッフが支援することで、担任が他の子 どもたちの指導をスムーズに行うことができ た。学級内に複数の目があることで、落ち着いた 環境を維持することができ、子どもが安 心して生活を送ることができた。 ・子どもや学級の様子を客観的に見の中で、 担任に情報提供を行うことができた。	円 18,143,082	円 0	円 2,347,000	円 0	円 0	円 15,796,082

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・1・3) 教育指導費	不登校対策事業 成果実績 令和3年度相談状況 【相談人数】 小学生24名 中学生24名 (相談は本人、保護者を対象) ※前年度から継続36名 今年度相談開始12名 【相談形態とその回数】 ・家庭訪問… 163回 ・相談者来庁… 84回 ・電話、メール(相談・関係機関との連絡) …2208回 ・学校訪問… 162回 ・関係機関(こども未来課・適応指導教室・外部団体等) … 24回 【終了者数】 ・小1～中2… 10名(好転) ・中3 … 11名(卒業) ※卒業後進路 高校進学10名	市内小中学校及び家庭、関係諸機関	不登校、いじめ等の諸問題について適切な対応の仕方の助言や支援を行うために、子どもサポート相談員を平成25年度より配置している。1名配置からスタートし、平成30年度からは、2名配置となり、よりきめ細やかな支援を行うことができるようになった。また、平成29年度からは、しんしろ子どもカウンセラーを1名配置し、共に心のケアに努めている。 家庭訪問、学校訪問、電話相談など児童生徒の実態に即した支援を行っている。学校、家庭、適応指導教室(あすなる教室)、専門家、公的な教育諸機関及び福祉団体との情報交換を通して連携を強化し、不登校・いじめに関する本人、保護者、学校の悩みに積極的に対応している。平成29年10月から、スーパーバイザーとも連携をとり、子どもサポート相談員への専門的な見地からの助言、支援が必要な家庭・本人との面談活動を依頼している。さらに、市内中学校の校内研修の講師として講話、具体的な事案に対する対応について共に考える場を設けた。令和3年度は、長い間支援・相談活動を行ってきた家庭の支援に関わってもらった。その結果、家庭内状況が好転し、保護者の不安が軽減された。 不登校やいじめなど問題を抱える子ども・家庭のサポートは長期的な見通しを持って取り組むべきことである。急激な好転を望まず、地道な支援を心がけ、将来的に社会的自立ができる子どもを育てていく。	円 8,311,059	円 0	円 0	円 0	円 0	円 8,311,059

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・1・3) 教育指導費	日本語初期指導教室事業 成果実績 ・日本語初期指導教室「きぼう」 R3新規入室児童生徒の人数：5人 新城小 1名 千郷小 3名 千郷中 1名 ・日本語初期指導教室「きぼう」 R3在籍児童生徒の人数：8人 新城小 4人 千郷小 3人 千郷中 1人	新城小 千郷小 千郷中	市内在住の外国人増加に伴い、日本語が分からない外国人児童生徒も増加している。日本語が理解できないことで、授業内容が分からない、日本の学校生活のルールも分からない等の問題が生じ、困り感や不安の中で学校生活を送っている。しかし、学校現場では、日本語が分からない外国人児童生徒に対して個別に支援をするための教員や体制が十分でない。そこで、令和2年10月より、「日本語初期指導教室」を開室することとなった。外国人児童が増加している新城小学校と千郷小学校に開室し、指導員を2名配置して短期集中型の日本語初期指導を行っている。 「日本語初期指導教室」は、初めて日本の学校に入学する児童生徒および現在学校に在籍していて初期の日本語教育が必要な外国人児童生徒を対象としている。 令和3年度は新規入室児童生徒がいたため、愛知県教育委員会義務教育課作成の「生き生きと学校生活を送るために～120時間(60日)プログラム～」等を活用し、個に応じた支援をすることができた。60日プログラムを終えても、引き続き支援が必要な児童生徒については、学校内の日本語指導教室での学びと連携して、個に応じた指導を継続して行っている。日本語が理解できず不安が大きかった児童生徒にも少しずつ自信が付き、さまざまな活動に前向きに取り組む姿が見られるようになった。	円 2,019,874	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,019,874

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 2項 小学校費 3項 中学校費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・2・2) 教育振興費	ICT活用教育支援事業	市内小中学校	ヘルプデスク運用開始当初は、故障や破損への対応や学校からの相談件数が想定していたより少なかった。端末の本格的な運用が始まったばかりで、端末そのものの活用頻度が低かったことが原因と考えられる。	円 19,507,536	円 0	円 1,466,000	円 0	円 0	円 18,041,536
(10・3・2) 教育振興費	成果実績 ・ヘルプデスク相談件数 4月 4件 10月 17件 5月 16件 11月 45件 6月 13件 12月 53件 7月 7件 1月 40件 8月 4件 2月 45件 9月 23件 3月 23件 年間 290件 ・主な相談内容 故障、破損等の修理対応 端末、アプリケーションの操作方法 児童生徒の転入、転出時の対応 パスワード忘れ等への対応 アプリケーションの追加 ・市教委からの依頼業務 ヘルプデスク開設事務（4月） MDM(JamfPro)の設定変更（通年） 教員、児童生徒のID管理（通年） 端末、アプリケーションの動作検証（通年） 年次更新作業（2月～4年4月） ・「ミライシード」活用率 授業支援「オクリンク」 1学期64% 2学期69% 3学期59% 協働学習「ムーブノート」 1学期19% 2学期11% 3学期 7% デジタルドリル「ドリルパーク」 1学期54% 2学期37% 3学期39%	9月はじめに全小中学校で実施したオンライン授業をきっかけに、端末の活用頻度が急激に上昇したことや、10月にヘルプデスク業務の見直しや拡充、問合せ方法の見直し等を行ったこともあり、年度後半には相談件数が大幅に増加した。 現場からの問合せや要望に対して、電話やメール、遠隔操作による対応を中心に、必要であれば現地に赴いて対応するなど、迅速に対応していることが、端末の活用促進や現場の教員の負担軽減につながっている。 「ミライシード」については、授業において「オクリンク」や「ムーブノート」を活用した意見集約や協働学習、「ドリルパーク」を活用した基礎学力の定着などに取り組んでいる。ベネッセが集計したWAU率（週1回以上使用した児童生徒数）によると、「オクリンク」では年間を通じて6割前後の数値を維持しており、全国的にみてもきわめて高い活用率であるとの報告を受けている。「ドリルパーク」や「ムーブノート」についても、活用事例を共有するなど、活用促進に努めている。	円 1,296,000	円 1,296,000	円 0	円 0	円 0	円 0	

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 2項 小学校費 3項 中学校費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・2・3) 学校施設整備費	鳳来寺小学校改修事業 成果実績 R3目標値 ・道路改良工事 延長 66.2m ・道路改良工事測量業務委託 4筆 ・学校林伐採 10,785㎡ R3実績値 ・道路改良工事 延長 66.2m 100% ・道路改良工事測量業務委託 3筆 75% ・学校林伐採 0㎡ 0%【繰越明許】	鳳来寺小学校	鳳来寺小学校改修事業 県道から鳳来寺小学校への進入道は狭小なため、スクールバスのスムーズな乗り入れと歩道の確保のため道路改良工事を行った。 事業成果 道路改良工事により、安全安心な通学路の確保ができた。 事業内容 ・工事費 道路改良工事（市道鳳来寺小学校線） 令和3年6月23日～令和3年10月21日 工事請負金額 29,911,200円 ・委託料 土地囑託分筆登記等業務委託 令和4年2月15日～令和4年2月23日 契約金額493,312円	円 30,404,512 (繰越額) (9,137,000)	円 0 (0)	円 0 (0)	円 30,400,000 (0)	円 0 (0)	円 4,512 (9,137,000)

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 2項 小学校費 3項 中学校費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円			
(10・2・1) 学校管理費 (10・3・1) 学校管理費	新型コロナウイルス対策事業 (小学校・中学校管理事業) 小学校・中学校水栓取替工事 成果実績(成果指標) R3目標値 ・自動水栓570基 ・レバーハンドル型812基 R3実績値 100% ・自動水栓529基 ・レバーハンドル型849基	新城小 千郷小 東郷西小 東郷東小 舟着小 八名小 庭野小 鳳来中部小 鳳来寺小 東陽小 黄柳川小 鳳来東小 作手小 新城中 千郷中 東郷中 八名中 鳳来中 作手中	新型コロナウイルス対策事業(小中学校水栓取替工事) 新型コロナウイルス対策として小中学校のトイレ手洗い場水栓を自動水栓化、その他手洗い場の水栓を、接触を最小限度に抑える目的のレバーハンドル型に取替える工事を行った。 事業成果 小中学校のトイレ手洗い場の水栓の自動水栓化及び日常使用される水栓をレバーハンドル型への取替えることで、菌の再付着を抑え手洗い効果を向上させ感染症リスクを低減することができた。 事業内容 工事請負費(計 34,633,500円) 小学校費 23,169,300円(9月補正分) 中学校費 11,464,200円(9月補正分)	34,633,500	34,633,500	0	0	0	0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・4・1) 社会教育費	共育推進事業 〈共育講座の開催〉 成果実績 (成果指標) 参加者数 R3目標値 400人 (R2 200人) R3実績値 276人 (R2 42人)	青年の家 他	令和3年度は17講座を企画し、参加者を募集した。 講座の内容は、過去の実績を踏まえ参加者に好評だったものを選ぶとともに、スケートボード教室等、新たな講座も加え、多様なメニューを揃えて、参加者に楽しんでもらえるものとなるよう努めた。 また、後期の講座の参加者募集に際しては、これまでのはがきやメールに加え、オンラインでの応募の受付を行い、応募手続の簡便化に努めた。 (後期講座：10講座) 応募数(親子2人1組) 124組 (190件) うちオンライン応募数115組 (174件)	円 185,832	円 0	円 0	円 0	円 58,500 (参加者負担金)	円 127,332
	青少年健全育成事業 〈成人式開催〉 成果実績 (成果指標) 式典参加率 R3目標値 90% (R2 90%) R3実績値 87.1% (R2 87.5%) ※427人/490人	文化会館	各中学校の卒業生の男女各1人、計12人の新成人が代表者として式典の準備及び当日の運営に携わった。 また、新型コロナウイルスの感染防止のため各種対策を講じた。 (主な感染防止対策) ・入場制限 (新成人本人以外の入場制限、来賓数の縮減) ・参加者の入場前の検温、マスク着用、手指消毒等の基本対策 ・アトラクション等の演目の一部省略による式典の時間短縮 (式典運営上の工夫) ・式典のライブ配信 ・恩師の動画メッセージ放映	円 1,273,267	円 0	円 0	円 0	円 275,000	円 998,267

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・4・2) 文化振興費	市文化事業 文化事業 成果実績（成果指標：観客者数） R3目標値 5,000人（4,000人） R3実績値 1,598人（463人）	文化会館	文化、芸術等、様々な分野のイベントを通じ、市民が活力を生み出し、更なる地域の活性化を図ることを目的に、ボランティア市民で組織される新城市文化事業運営委員会と協働し、実施計画を策定した。新型コロナウイルス感染症の影響をうけ余儀なく中止した事業もあるが、感染防止策を講じ予定事業の半分以上を開催することができた。 ・吉田兄弟三味線だけの世界、新城寄席、新城音楽祭、きかんしゃトーマスキャラクター (中止) ・新城薪能、新城歌舞伎、「飯田人形劇：人魚姫」	円 5,400,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,400,000
	舞台鑑賞教室 成果実績（成果指標：参加校数） R3目標値 13校(過去目標値なし) R3実績値 0校(過去実績値なし)	文化会館 小ホール	愛知県芸術劇場が取り組んでいる「劇場と子ども7万人プロジェクト」の一環で、地域を担う子供たちに良質な舞台公演に触れる機会を創出するために計画したが、開催直前に新型コロナウイルス感染症オミクロン株が感染拡大傾向にあり、市内でも連日感染者が発生していることから中止となった。直前の中止のため、中止に伴う負担金（パンフレットの印刷費）のみ支払あり。	円 16,500	円 0	円 0	円 0	円 0	円 16,500

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・4・2) 文化振興費	地域文化広場改修事業 ふるさと情報館外壁調査業務 R3目標値 調査業務完了 R3実績値 100% 調査業務完了	ふるさと 情報館	【内容】 ふるさと情報館の外壁の劣化度調査等を行う。 【実施状況・成果】 外壁面仕上げ材の浮き等劣化状況を調査し、落下事故等の防止と建築物の維持保全に繋げる。	円 2,123,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,123,000
	新城地域文化広場施設劣化度調査及び改修基本計画作成業務 R3目標値 調査業務・計画作成業務完了 R3実績値 100% 調査業務・計画作成業務完了	地域文化 広場	【内容】 施設・設備の劣化度等の調査、長寿命化及び今後の計画的な改修等を行うための基本計画を策定する。 【実施状況・成果】 基本計画を基に適正な状態で維持管理することにより、施設利用者の安全確保及び利便性の向上を図ることができる。	円 36,300,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 36,300,000
	新城地域文化広場文化会館特定天井改修工事監理業務 R3目標値 ・大ホール 客席撤去・足場組立監理 ・ホワイエ 足場組立監理 R3実績値 100% ・大ホール 客席撤去・足場組立監理 ・ホワイエ 足場組立監理	文化会館	【内容】 建築基準法第12条点検報告により、既存不適格と指摘のあった文化会館ホール等の天井工事の工事監理業務を行う。 【実施状況・成果】 工事内容、施工技術内容及び現場の状況を熟知しており、設計の趣旨を十分に反映し、正確、適切で迅速な工事指示等、監理業務が遂行された。 ※全て繰越処理済み。	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・4・2) 文化振興費	新城地域文化広場文化会館特定天井改修工事 R3目標値 ・大ホール 客席撤去・足場組立工事 ・ホワイエ 足場組立工事 R3実績値 100% ・大ホール 客席撤去・足場組立工事 ・ホワイエ 足場組立工事	文化会館	【内容】 建築基準法第12条点検報告により、既存不適格と指摘のあった文化会館ホール等の天井について令和2年度に実施した現況調査結果及び実施設計に基づき改修工事を実施する。また、落下防止ネット設置後は照明器具取替等が煩雑になるため、今後の効率的な管理に向けて照明のLED化を併せて実施する。 【実施状況・成果】 改修等を行い適切な状態で維持することにより、施設利用者の安全確保及び利便性の向上を図ることができる。 ※前払金以外は繰越処理済み。	円 21,360,000	円 0	円 0	円 18,800,000	円 0	円 2,560,000
	新城地域文化広場文化会館三点吊マイク装置更新工事 R3目標値 大ホール特定天井改修前取り外し工事完了 R3実績値 100% 大ホール特定天井改修前取り外し工事完了	文化会館	【内容】 建築基準法第12条点検報告により、既存不適格と指摘のあった文化会館ホール等の工事の際に取り外しが必須の三点吊マイクに不具合があるため更新工事を実施する。 【実施状況・成果】 改修等を行い適切な状態で維持することにより、施設利用者の利便性の向上を図ることができる。 ※全て繰越処理済み。	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・4・2) 文化振興費	図書館(ふるさと情報館)管理事業 成果実績(成果指標) 登録者1人当たりの貸出冊数 R3目標値18冊(R2目標値17冊) R3実績値18.6冊(R2実績値9.9冊) 年間貸出冊数 R2 121,399冊 R3 156,107冊 登録者人数 R2 12,283人 R3 8,397人	図書館	図書館では、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置など国・県の規制に応じて開館時間の短縮や滞在時間の制限等の対応を行ってきた。催し物についても、感染拡大の影響により中止せざるを得ない状況であったが、その中で出来る催し物を行い、サービスの維持に努めた。また、資料の虫食いによる劣化が進んでいたため燻蒸・殺虫・防虫処理を行った。 ・絵本読み聞かせ、ビデオ上映 読み聞かせ 221人/30回 ビデオ上映 84人/32回 ・新城図書館まつり 8月21日・22日開催 バルーンショー、ワークショップ 絵本の読み聞かせ、絵本の探検隊 ・雑誌のリサイクル会 7月22日～27日開催 保存年限の過ぎた雑誌の配布 延べ600人、1,413冊 ・書庫資料被覆燻蒸及び殺虫、防虫処理 2月25日～28日実施 閉架書庫及び和書(6,568冊)	円 41,152,437	円 0	円 0	円 0	円 13,970 (複写手数料) 10,700 (貸出券再発行手数料) 3,500,000 (寄附金)	円 37,627,767

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

種 目	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・4・3) 文化財保護費	文化財保護事業 R3指定文化財等件数 273件 (R2 271件) R3文化財調査数 2件 (R2 1件) 【臨時事業】 ・富賀寺・朱印状保存修理補助 広報活動 1回 ・満光寺庭園保存修理補助 修理報告書の作成 実施	市内全域 中宇利 下吉田	市内に残る歴史的文化遺産としての価値の高い指定文化財等を保存し、活用に努める。 また、史跡等の環境整備の実施、文化財所有者や保存団体等が行う修理や伝承活動等への事業費補助の実施、文化財保護審議会の開催並びに新たな文化財の指定を行った。 また、文化財調査の結果に基づき、愛知県の文化財1件、市の文化財1件の新規指定を行った。 【その他主な取組】 ・能舞台保存修理事業の補助を実施 ・東照宮災害復旧事業の補助を実施 ・東照宮防災機器修復補助を実施 ・信玄塚の枯れ松伐採業務委託	円 7,528,577	円 0	円 0	円 0	円 1,784,124 (みんなのまちづくり基金)	円 5,744,453

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10 款 教育費 4 項 社会教育費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・4・3) 文化財保護費	設楽原歴史資料館運営事業 成果実績（成果指標） 年間入場者数 R3目標値 23,000名（R2 25,000名） R3実績値 18,123名（R2 11,604名）	竹広	コロナ禍における制限緩和によって少しずつ来館者数の回復がみられる中、それに対応した運営を実施した。 ・特別展「成立200年『船長日記』から開国へ」展 新城市指定文化財の『船長日記』が成立してちょうど200年目の節目であったことから、特別展や講演会を開催した。	円 657,987	円 0	円 0	円 0	円 657,987 (観覧料)	円 0
(10・4・3) 文化財保護費	長篠城址史跡保存館運営事業 1 展示活動 年間入館者数成果実績 R3目標値22,000名（R2 25,000名） R3実績値17,208名（R2 14,631名） 2 歴史講座 「東照大権現へのたからもの ～鳳来山東照宮神宝調査の最新成果～」 開催講座数 1 回 受講者数成果実績 R3目標値70名（R2 550名） R3実績値17名（R2 80名）	長篠	個人や少人数の来訪によって、入館者数は前年度対比で約17%増に好転した。また、周辺の史跡巡りへの利便性の向上を図るべくレンタサイクルの試行サービスを夏期と晩秋の2回実施し、年度末に本格的運用を開始することができた。 鳳来山東照宮で実施した未指定の文化財調査の最新成果報告会として、資料調査を担当した愛知県文化財保護審議会会長を招いて講座を開催した。	円 438,747	円 0	円 0	円 0	円 438,747 (長篠城址史跡保存館観覧料432,247円・歴史講座等受講料6,500円)	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10 款 教育費 4 項 社会教育費

種 目	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・4・3) 文化財保護費	<p>鳳来寺山自然科学博物館運営事業</p> <p>1 展示活動 特別展の開催 3回 R3見学者総数：4,521名 (R2 5,264名/3回)</p> <p>2 教育普及活動 ①野外学習会の開催 (6回) R3受講者数：139名 (R2 41名/2回) ②館報51号の発行</p> <p>3 調査研究活動 自然環境調査の実施 成果実績 (成果指標) 特別展入館者数成果実績 (R2年度) 目標値 7,300人/3回 (7,300人/3回) 実績値 4,521人/3回 (5,264人/3回) 野外学習会参加者満足度 (R2年度) 目標値96% (96%) 実績値100% (95%)</p>	門谷	<p>鳳来寺山自然科学博物館運営事業</p> <p>博物館の基本活動として展示・教育普及、調査研究、収集保存活動を行っている。展示活動では、特別展を3回開催した。市内の自然環境や、キノコ、ジオパーク構想に関連させた内容の展示を行った。教育普及活動では、足元の自然を野外で学ぶ観察会を地学、植物、動物の分野で9回計画し、6回実施した。(3回は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止)</p> <p>市の自然環境の現状と特質を把握するために自然環境調査を実施し、資料の収集と保存を行うとともに、調査結果等を館報に反映させた。</p>	円 1,675,887	円 0	円 142,000 (あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業補助金)	円 0	円 527,700 (出版物頒布代金) 41,700 (講座受講料) 11,400 (販売手数料)	円 953,087
	<p>ジオパーク構想推進事業</p> <p>1 ジオツアー(ジオサイト見学ツアー) 催行回数0回 (中止) R3受講者数：0名 (R2 0人/0回)</p> <p>2 ジオパーク構想関連展示 令和3年11月1日～令和4年3月31日 見学者数：2,568人 成果実績 (成果指標) ジオツアー参加者数 (R2年度) 目標値 60人 (60人) 実績値 0人 (0人) ジオパーク構想関連展示来館者数 (R2年度) 目標値 4,400人 (4,400人) 実績値 2,568人 (3,398人)</p>	門谷	<p>ジオパーク構想推進事業</p> <p>東三河ジオパーク構想の普及啓発のためのジオツアーを計画したが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。博物館特別展示として『新城の豊かな川展』を紹介した。</p> <p>東三河ジオパーク構想推進準備会では、事務局としてシンポジウム、モニターツアーを企画したが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。この他、ジオガイド協会の支援、日本ジオパークネットワークの大会、研修等に参加し、情報収集を行った。また、準備会にて今後のジオ資源活用の方針について検討を行った。</p>	円 426,958	円 0	円 0	円 0	円 213,479 (みんなのまちづくり基金)	円 213,479

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・5・1) 保健体育総務費	新城マラソン大会開催事業 成果実績（成果指標） 参加者数 R3目標値 1,700人（R2 3,000人） R3実績値 0人（R2 0人）	新城 総合公園 及び 周辺道路	第45回新城マラソン大会(34部門) 開催予定日：令和4年1月16日（日） コロナ禍での開催を模索したが、実行委員会を経て、令和3年9月15日中止を発表した。	円 110,448	円 0	円 0	円 0	円 0	円 110,448
(10・5・2) 体育施設費	鬼久保ふれあい広場管理事業 成果実績（成果指標） 利用者数 R3目標値 31,000人（R2 31,000人） R3実績値 14,643人（R2 11,549人）	鬼久保ふれ あい広場	スポーツを通じた青少年の健全育成のため、体育館・グラウンド・テニスコートなどを年間通じて営業し、とくに夏季期間はプール営業とカヌー教室を実施して集客に努めている。 令和2年度に引き続きコロナ禍での営業となったが、合宿等の学校行事も実施形態を変えつつ再開され、一般利用客の客足も徐々に戻ってきたため、前年度と比較して利用者数は増加することとなった。 なお、広報周知活動としては、デマンドバス利用による来場方法も周知して集客に努めている。	円 10,418,794	円 0	円 0	円 0	円 2,053,742 (B&G使用料 等)	円 8,365,052

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・5・3) 学校保健費	スクールサポートスタッフ配置事業 成果実績 ・スクールサポートスタッフ配置校 R3実績19校	市内小中学校	<p>スクールサポートスタッフは、小中学校において、学校内で児童生徒が特に使用するドアノブや手すり、水道蛇口やスイッチなど、共用部分の消毒作業を主に行っている。</p> <p>令和2年度当初は、児童生徒の下校後、教職員が校内の消毒を行っていたため、教職員の業務に負担がかかっていた。</p> <p>本事業により、共用部分の消毒作業を業者に委託したことで、教職員の負担が軽減され、児童生徒への対応、学校業務に集中して取り組むことができた。また、毎日の消毒作業により、児童生徒が安心して学校生活を送ることができた。このように、学校における新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一つとして、大変重要なものとなっている。</p>	円 12,041,700	円 8,649,700	円 3,392,000	円 0	円 0	円 0

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(10・5・4) 学校給食施設 整備費	学校給食施設改築事業 成果実績 R3目標値 受入校の整備を図るため、設計方針策定や建築確認を要する学校の実施設に必要な事前調査を実施。 ・給食受入校調査・設計方針策定(17校) ・用地測量業務 ・土地嘱託分筆登記 ・地質調査 R3実績値 ・給食受入校調査・設計方針策定(17校) 100% ・用地測量業務 100% ・土地嘱託分筆登記 100% ・地質調査 0% 地質調査については、事業の性質上、春休み期間でのボーリング調査が最適と判断、3月補正で対応。年度内に事業が完了しないため、繰越明許。	新城市内	令和3年度では、共同調理場から配送される給食を受入れる施設(受入施設)を整備するための準備を実施した。 事業効果 以下の業務を行い、施設整備の準備を進めることができた。 事業内容 ・給食受入校調査・設計方針策定業務委託(17校分) 配送される給食の受入施設整備を行うための設計方針の策定費用 7,293,000円 ・用地測量業務委託(新城中) 建替予定の学校では建築確認申請手続きを要する。申請には学校敷地を確定させる必要があるためその測量費用 14,520,000円 ・土地嘱託分筆登記等業務委託 (新城小及び新城中) 用地測量完了後に確定した土地の分筆等の登記業務を行うための費用 3,255,654円 ・地質調査委託料(新城小及び新城中) 建替予定の2校の設計を進める際に建設用地の地質を調査し調査内容を踏まえた設計内容とするため地質調査実施のための費用 4,779,000円	円 58,826,472 (繰越額) (17,768,000)	円 0 (0)	円 0 (0)	円 47,600,000 (0)	円 0 (0)	円 11,226,472 (17,768,000)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【繰越明許の内訳】</p> <p>①駐車場整備工事設計業務委託料 5,819,000</p> <p>②土地確定・分筆登記業務委託料 1,491,000</p> <p>③地質調査委託料 4,779,000</p> <p>④敷地造成設計業務委託料 2,673,000</p> <p>⑤県道構造物取壊工事 3,006,000</p> <p>①～⑤の合計 17,768,000</p> </div>									

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険事業特別会計 4款 保健事業費 1項 特定健康診査等事業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・1) 特定健康診査 等事業費	<p>◎特定健康診査事業 受診率 R3目標 51.0% R3実績 46.3%(R2 46.1%) 特定健康診査(個別) R3実績 2,946人(R2 3,174人)</p> <p>ヘルスケア健診(集団) 一般健康診査 3日間 R3実績 336人(R2 230人) 大腸がん検診 R3実績 170人(R2 102人)</p> <p>◎被保険者健康診査事業 市国民健康保険人間ドック助成</p> <p>[新城市民病院] 胃透視コース R3実績 73人 (R2 85人) 胃内視鏡コース R3実績 192人 (R2 240人) [作手診療所] 胃透視コース R3実績 0人 (R2 11人) 胃内視鏡コース R3実績 23人 (R2 45人)</p> <p>[3医療機関] 胃透視コース R3実績 1人 (R2 5人) 胃内視鏡コース R3実績 9人 (R2 11人)</p> <p>◎特定保健指導 目標 指導率 48.0% R3実績 35.5%(R2 39.5%)</p>	<p>市内医療機関</p> <p>新城保健センター</p> <p>新城市民病院 作手診療所 茶臼山厚生病院 星野病院 宮本医院</p> <p>新城保健センター</p>	<p>市国民健康保険の被保険者で、40歳以上74歳までの方に、特定健康診査を実施した。自己負担を無料とし、市独自の追加項目としてクレアチニン・貧血検査を全員に実施した。</p> <p>特定健康診査(個別)の未受診者を対象に、医療機関個別健診期間終了後にヘルスケア健診(集団)の機会を設けた。受診率向上のため、再通知で受診勧奨を行った。</p> <p>市国民健康保険の被保険者で、国保税を完納されている世帯の20歳以上74歳までの方の希望者を対象に5医療機関において実施した。</p> <p>特定健診結果、特定保健指導の対象者に対して、初回面接から最終評価まで、保健師・栄養士が個別面接、家庭訪問、電話相談などで行うようにした。</p>	<p>円</p> <p>53,123,207</p>	<p>円</p> <p>0</p>	<p>円</p> <p>14,788,000</p> <p>(特定健康診査等負担金)</p>	<p>円</p> <p>0</p>	<p>円</p> <p>51,000</p> <p>(健診等一部負担金)</p>	<p>円</p> <p>38,284,207</p>

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

後期高齢者医療特別会計 3款 保健事業費 1項 保健事業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円			
(3・1・1) 後期高齢者医療保健事業費	◎後期高齢者医療保健事業 後期高齢者人間ドック助成 〔新城市民病院〕 胃透視コース R3実績 9人 (R2 8人) 胃内視鏡コース R3実績 31人 (R2 37人) 〔3 医療機関〕 胃透視コース R3実績 2人 (R2 4人) 胃内視鏡コース R3実績 20人 (R2 32人) 後期高齢者医療健康診査 (個別) R3実績 3,394人 (R2 3,662人) 後期高齢者歯周疾患検診 R3実績 41人 (R2 86人)	新城市民病院 茶臼山厚生病院 星野病院 宮本医院 市内医療機関 市内歯科医院	後期高齢者医療制度の被保険者で、後期高齢者医療保険料を完納されている方の希望者を対象に実施した。 4医療機関において実施した。 後期高齢者医療制度の被保険者に、後期高齢者医療健康診査を実施した。 76歳の方に個別通知をし、市内歯科医院にて歯周疾患検診を実施した。実施期間を6月～12月を6月～2月へ延長した。	47,624,286	0	0	0	34,038,271	13,586,015
			(広域連合受託事業収入 33,993,271) (後期高齢者医療制度特別対策補助金 45,000)						

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2款 医業費 1項 医業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・1) 診療費	診療事業 1 年間受診数 R3実績値6,016人 (R2実績値6,682人) 2 休日夜間診療数 R3実績値9人 (R2実績値 5人) 3 在宅診療数 R3実績値176人 (R2実績値 216人) 4 訪問看護数 R3実績値288人 (R2実績値 478人) 5 放射線検査数 R3実績値271件 (R2実績値 266件) 6 臨床検査数 R3実績値557件 (R2実績値 659件)	作 手 診療所	内科・外科・小児科・整形外科の4科目を診療科目として標榜し、令和3年度は242日外来診療を実施した。 また、新型コロナウイルスワクチンの集団接種を実施した。 在宅医療に関しては、通院困難な患者に対して、訪問診療・訪問看護を実施し、緊急時には往診にも出掛けた。 診療所を運営することにより、地域住民の安全・安心な暮らしに貢献することができた。	円 33,419,687	円 0	円 0	円 0	円 0	円 33,419,687

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2款 医業費 1項 医業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円			
(2・1・2) 健康診査費	健康診査事業 1 特定・後期・介護予防等健診 R3実績値158人 (R2実績値150人) 2 国保ドック R3実績値31人 (R2実績値56人) 3 事業所健診 R3実績値68人 (R2実績値82人) 4 こども園健診 R3実績値39人 (R2実績値37人) 5 学校健診 R3実績値148人 (R2実績値153人) 6 インフルエンザ予防接種 R3実績値544人 (R2実績値735人) 7 日本脳炎予防接種 1期2期 R3実績値6人 (R2実績値22人) 8 二種混合予防接種 R3実績値5人 (R2実績値8人) 9 四種混合予防接種 R3実績値4人 (R2実績値7人) 10 小児用肺炎球菌予防接種 R3実績値4人 (R2実績値9人) 11 ヒブ予防接種 R3実績値4人 (R2実績値9人) 12 高齢者肺炎球菌予防接種 R3実績値16人 (R2実績値17人) 13 水痘予防接種 R3実績値4人 (R2実績値2人) 14 B型肝炎予防接種 R3実績値1人 (R2実績値6人)	作 手 診療所	作手地区唯一の診療所であり、このコロナ禍において、感染予防対策を取り、健診・人間ドック・事業所健診を行った。 また、各種予防接種を実施することにより地域住民の健康維持・予防に寄与することができた。	1,713,202	0	0	0	0	1,713,202

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2款 医業費 1項 医業費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(2・1・2) 続き	健康診査事業 15麻しん風しん予防接種 R3実績値12人 (R2実績値6人) 16胃がん検診(バリウム) R3実績値8人 (R2実績値4人) 17大腸がん検診 R3実績値94人 (R2実績値86人) 18高齢者肺炎球菌予防接種(自費分) R3実績値2人 (R2実績値1人) 19ムンプス予防接種(自費分) R3実績値1人 (R2実績値0人) 20B型肝炎予防接種(自費分) R3実績値1人 (R2実績値1人) 21麻しん風しん予防接種(自費分) R3実績値0人 (R2実績値1人) 22風しん第5期予防接種 R3実績値6人 (R2実績値6人) 23新型コロナウイルス接種 R3実績値100人 (R2実績値-人)	作 手 診療所		円	円	円	円	円	円

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

水道事業会計 4款 水道事業資本的支出 1項 建設改良費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	
(4・1・4) 資本的支出	第7期拡張事業 成果実績 旧簡易水道施設の詳細耐震診断の実施 R3目標値 5施設 (R2目標値7施設) R3実績値 5施設 (R2実績値7施設) 旧簡易水道施設の耐震補強実施設計 R3目標値 6施設 (R2目標値7施設) R3実績値 2施設 (R2実績値8施設) 旧簡易水道施設の耐震補強工事 R3目標値 3施設 (R2目標値-) R3実績値 3施設 (R2実績値-)	鳳来・作手地区	<p>新城市水道事業基本計画に基づき、第7期拡張事業として、旧簡易水道施設の耐震化をH29～R8年度の計画を目標に取り組んでいる。</p> <p>平成29年度に行った簡易耐震診断の結果により詳細診断が必要な施設を対象に老朽度と耐震性を評価するため、令和3年度は5施設の詳細耐震診断を行った。</p> <p>これにより、耐震性の有無が明らかになった。</p> <p>また、耐震性のない施設を補強するための実施設計を2施設行い、前年度までに行った実施設計を基に、3施設の耐震補強工事を行った。これにより水道施設の耐震率を向上させることができた。</p> <p>令和4年度以降は、引き続き計画に沿って詳細耐震診断を行うとともに、耐震性が無い施設については耐震補強工事を実施していく。</p> <p>委託料 46,601,500円 工事請負費 39,998,200円</p>	86,599,700	8,230,000	0	11,500,000	19,800,000	47,069,700

令和3年度決算に係る主要施策成果報告書

下水道事業会計 4款 下水道事業資本的支出 1項 建設改良費

種 目	主要施策の事業実績等	場 所	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
(4・1・1) 資本的支出	公共下水道整備事業 成果実績 整備率 R3目標値55.2% (R2 54.1%) R3実績値55.3% (R2 54.2%)	公共下水道 事業計画区 域	昭和50年に着手した公共下水道事業は、平成元年に供用開始を行い、以来現在まで鋭意事業の拡張を図ってきた。令和3年度は管渠布設工事L=1,894mを施行し、全体計画面積=849haの内、整備済面積がA=470.3haとなった。 また、令和4年度以降の整備箇所の実施設計業務も実施した。	円 224,900,366	円 86,000,000	円 0	円 123,900,000	円 15,000,366	円 0